# 情報を利用する

FM VICS情報など、さまざまな交通情報を受信してドライブに役立てられます。ETC履歴の情報などもご活用ください。

情報メニュー回回を表示する	80
VICS情報を利用する	80
VICSとは	80
交通情報の表示について	80
地図上に表示されるVICS情報(レベル3)	81
FM多重のVICS情報を利用する	82
FM多重 VICS情報を見る	82
ETC情報を利用する	82
ETC情報とは	82
ETC情報の画面表示と案内	82
ゲート通過可否の案内・・・・・	82
予告案内······	82
警告表示······	82

----

料金案内·····	83
ETCカード挿入/排出時の案内	83
セットアップ時の案内	83
最新の利用履歴を読み上げる	83
ETCカードの有効期限を表示する	83
ETC情報の履歴を見る	83
ETCの車載器情報を表示する	84
ETC料金を割り勘にする	84
ETCの設定をする	84
その他の情報を利用する	85
ラジオの交通情報を受信する	85
GPSから現在地の情報を取得する・・・・・・	85
本機の情報を見る・・・・・	85

# 情報メニュー画面を表示する

情報メニュー画面では、FM VICS情報を受信して、交通情報などを見られます。また、本機の情報やETC履歴などの情報も見られます。



# <u>VICS情報を利用する</u>

## VICSとは

VICS (Vehicle Information and Communication System)とは、渋滞や事故などの影響による 規制情報や、目的地までの所要時間などの道路交通情報をナビゲーションに送信するシステムです。

### ■ VICS情報の流れ



※本機では受信できません。

## 交通情報の表示について





#### 地図表示(レベル3)



## 地図上に表示されるVICS情報(レベル3)

VICS情報を受信すると自動的に地図上に表示され、内容が更新されるごとに情報が書き換わります。 また、ルート情報リストでも、渋滞情報を色で確認できます。→ P.35 ルート上に渋滞・規制情報が存在する場合は、それぞれについて音声案内を行います。



## FM多重のVICS情報を利用する

本機は、内蔵のFM多重受信機でFM文字多重放 送を受信し、広域の交通情報を表示します。 渋滞情報、所要時間、事故情報、道路工事情報 などが数分ごとに更新されます。

緊急情報以外のレベル1情報、およびレベル2情 報は、受信しても自動的に表示されません。手 動で情報を選択し、表示させてください。 レベル3情報を受信すると、自動的に地図画面 上に表示されます。



#### ー 🛋 お知らせ

- ・地図の大きさを詳細に変えているときは、各 FM VICS情報が表示されない場合があります。
- 📎 MEMO -
- FM VICS情報が更新されていない場合は、更 新前に受信した情報が表示されます。
- FM多重放送の受信地域は変更できます。
   → P.155

## FM多重 VICS情報を見る



渋滞情報を図形表示で確認する。

#### 文字情報:

- 渋滞情報などを表示する。
- ※地域によっては、情報が発信されない場合が あります。

#### 所要時間:

各地への所要時間を表示する。

#### 緊急情報:

FM VICS情報から受信した緊急情報を表示する。

## 3 見たい項目の番号を選択

FM VICS情報が表示されます。

# <u>ETC情報を利用する</u>

## ETC情報とは

ETC情報とは、ETCの料金情報や予告案内、警告情報などです。本機と連動する別売のETCユニットを接続すると表示されます。料金所ゲートを通過するときに、ETC情報を受信し、画面表示と音声で案内されます。

— 🛋 お知らせ -

• 走行中は、操作できる項目が限定されます。

— 🗞 memo ·

- ETCの車載器管理番号などを表示させること もできます。
  - → P.84 [ETCの車載器情報を表示する]

#### 準備

●料金情報の案内や履歴の表示を行うには、 ETCユニットにETCカードをセットします。 ETCユニットについて詳しくは、ETCユニッ ト付属の取扱説明書をご覧ください。

## ETC情報の画面表示と案内

#### ゲート通過可否の案内

#### ●「ETCがご利用できません」

- 🗞 мемо —
- ETCが利用可能な場合は、「ポン」というブザー 音が鳴ります。

## 予告案内

料金所に予告アンテナ/ ETCカード未挿入お知 らせアンテナが設置されている場合のみ案内さ れます。

●「ETCがご利用できません」

●「ETCカードを確認してください」

#### 警告表示

●「ETCカードを確認してください。」 ETCカードが故障しているときや、ETCカード でないときに表示されます。

●「ETCに異常が検出されました。販売店に連絡 してください」

ETCユニットの異常により、本機との接続がで きないときに表示されます。 ●「ETCカードが挿入されていません」

ETCカードの入れ忘れ警告を「ON」に設定した場合、本機起動時に表示されます。→ P.84

●「ETCカードの有効期限が切れています。ETC がご利用できません」

ETCカードの有効期限が切れているとき、起動時とETCカード挿入時に表示されます。

●「ETCカードを確認しました。ETCカードの有 効期限は、XXXX年XX月です」

ETCカードの有効期限月の2ヶ月前から有効期 限まで、起動時とETCカード挿入時に案内され ます。

例:カード有効期限が2014年3月の場合、警告 の開始は2014年1月1日からになります。

● **[ETCカードの有効期限が読み取れませんでした]** ETCカードから有効期限データが読み出せな かった場合に表示されます。

#### 料金案内

ETCユニットからの料金情報を受信すると、料 金案内が表示されます。表示内容はナビゲーショ ン画面、オーディオ画面とも同様です。

ETCゲート通過時に料金が徴収された場合、また は料金の払い戻しがあった場合に案内されます。

 ETCがご利用可能です。支払い料金はxxxx円 です

●ETCがご利用可能です。払い戻し金額はxxxx 円です

#### ETCカード挿入/排出時の案内

●[ETCカードを確認しました]

ETCカードを挿入して正常に認証されたときに 案内されます。

●「ETCカードの有効期限にご注意ください」 カード有効期限案内に対応していないETCユ ニットを接続している場合に、起動時とETCカー ド挿入時に案内されます。

#### ●[ETCカードが取り出されました]

ETCカードを排出したときに案内されます。

●「ETCカードを挿入してください」

ETCカード未挿入で「利用履歴」「最新利用日履 歴」「精算」をタッチしたときに案内されます。

#### セットアップ時の案内

●「ETCユニットがセットアップされていません」 ETCユニット本体がセットアップされていない ときに表示されます。

●「ETCユニットのセットアップは行われません でした」

ETCユニットのセットアップが正常に行われな かったときに表示されます。

●「ETCユニットのセットアップが終了しました」 ETCユニットのセットアップが正常に終了した ときに表示されます。

## 最新の利用履歴を読み上げる

- 1 MENU ▶ 情報 ▶ ETC情報
- 2 最新利用履歴の読上げ

最後に課金されたETCの金額が音声で案内 されます。

## ETCカードの有効期限を表示する

- 1 MENU ▶ 情報 ▶ ETC情報
- 2 カード情報

ETCカードの有効期限(年、月)が表示さ れます。

## ETC情報の履歴を見る

1 MENU ▶ 情報 ▶ ETC情報

 利用履歴 または 最新利用日履歴
 ETCカードが差し込まれている場合にETC 情報が表示されます。

#### 利用履歴:

最新の履歴より、最大100件のETC情報 を表示する。

#### 最新利用日履歴:

最新日に利用したETC情報のみ表示する。

— 🗞 MEMO -

- 履歴読み出しが正常に行われなかった場合、「すべての情報を取得できませんでした。一部の情報が表示できません」と表示されることがあります。
- 一度も使用したことのない新しいカードの場合は、「情報がありません」と表示されます。

情報を利用する

#### ETC情報を利用する



ETC情報の履歴の中から履歴を指定して、希望 の人数で割った金額を算出できます。また、駐 車料金などの調整金額を含めて算出することも できます。

- 1 MENU ▶ 情報 ▶ ETC情報
- 2 精算
- 3 精算したい履歴を選択 ▶ 決定

日+: 精算する履歴を、1日分ずつさかのぼっ て追加する。

- **日-:** 精算する履歴を、1日分ずつ解除する。
- 4 または で人数を調整
   1人あたりの支払い金額が表示されます。
- 5 ETC以外にかかった料金がある場合
   は、
   は、
   駐車料金などを入力
- 6 金額を入力 ▶ 決定
   1人あたりの支払い金額が表示されます。
- ■ お知らせ -
- •計算可能な金額は100万円未満です。100万 円以上になると「料金計算の範囲を超えてい ます」と表示されます。

— 📎 MEMO ·

• ETC履歴のICランプ情報が不明の場合、また は料金所が新規追加され情報が不足している 場合は、「情報なし」と表示されます。

## ETCの設定をする

別売のETCユニット接続時の設定です。

- 1 MENU ▶ 情報 ▶ ETC情報
- 2 ETC設定
- 3 各項目を設定

=10:00 ⊃ <b>⊼</b> 3	
• ON	
589	

#### カード挿入アイコン表示:

地図上にETCアイコンの情報を表示させるかどうかを選択する。(初期値:ON)

#### 本体ブザー音:

ブザータイプのETCユニットのブザー音 を鳴らすかどうかを設定する。(初期値: ON)

#### 音声案内:

本機からの音声案内を出力させるかどう かを選択する。(初期値:ON)

#### カード入れ忘れ警告:

ETCカードを入れ忘れたときに警告させるかどうかを選択する。(初期値:ON)

#### カード有効期限案内:

ETCカードの有効期限が近い場合と期 限切れの場合に、カード挿入時に画面表 示と音声で通知させるかどうかを選択す る。(初期値:ON)

#### 表示割り込み時間:

ETCに関する情報を、画面に割り込み表示させる時間を設定する。(初期値:5秒)

— ■ お知らせ -

• ETCユニットが「有効期限通知機能」に対応 していないモデルでは、ETCカードの有効期 限に関する警告は表示されません。

# その他の情報を利用する

## ラジオの交通情報を受信する

- 1 ソース選択画面を表示する→ P.103
- **2** 交通情報

交通情報を受信します。



#### 1620kHz/1629kHz:

周波数を切り替える。

#### 解除:

交通情報を聞く前に視聴していたオー ディオソースに戻る。







# 通信機能を利用する

本機に携帯電話などのBluetooth対応機器を接続すると、ハンズフリーで電話をかけられます。

通信を利用してできること	8
Bluetooth対応機器を登録する8	9
Bluetooth(ブルートゥース)とは8	9
Bluetoothハンズフリーの	
マルチポイント接続でできること8	9
Bluetooth機器の取り扱いについて9	0
Bluetooth対応機器を登録する(ペアリング)9	0
接続するBluetooth対応機器を切り替える9	2
登録したBluetooth対応機器を消去する9	2
携帯電話を利用する	3
通話中の画面	3
番号を入力して電話をかける94	4
発着信履歴からかける94	4
発着信履歴を消去する9	5
電話帳を登録する	5

電話帳から電話をかける96
電話帳のデータを消去する96
施設情報から電話をかける96
短縮ダイヤルを登録する96
短縮ダイヤルから電話をかける
短縮ダイヤルの編集をする
短縮ダイヤルを消去する
電話を受ける
電話の設定をする
通話音量と着信音の設定をする98
Bluetooth機能のON/OFFを切り替える 98
パスキー・デバイス名称を変更する99
電話のメモリをすべて消去する
Siri Eyes Free機能を使う
表示画面を切り替える 100

# 通信を利用してできること

Bluetooth対応携帯電話を利用すると、ハンズフリーで通話するなど、便利な機能を利用できます。



●以下の設定を行います。

• 携帯電話を本機に登録(ペアリング) → P.90



## Bluetooth対応機器を 登録する

準備

●本機のBluetooth機能をONにします。 → P.98

携帯電話などのBluetooth対応機器を登録し て、本機から電話の発着信やオーディオを再 生できます。 Bluetooth対応携帯電話を用いるとケーブル を接続することなく、Bluetoothを利用した ハンズフリー機能を使用できます。 この操作は、電話メニュー画面および Bluetooth設定画面から行います。 Bluetooth対応携帯電話の対応機種や設定方

法については、以下のインターナビのWeb サイトをご覧ください。

http://www.honda.co.jp/internavi/

## MENU IMENU 電話 IMENU

#### 電話メニュー画面





Bluetooth 🕨

Bluetooth設定画面



※走行中はタッチできる項目が限定されます。

## Bluetooth(ブルートゥース)とは

Bluetoothとは、産業団体Bluetooth SIGによ り提唱されている携帯情報機器向けの短距離無 線通信技術です。2.4GHz帯の電波を利用して Bluetooth対応機器どうしで通信を行います。 本機では、Bluetoothに対応した携帯電話およ びオーディオ機器を接続して利用できます。 Bluetooth対応機器を利用するには、本機に登 録(ペアリング)する必要があります。 $\rightarrow$  P.90

本機は、以下のBluetoothプロファイルに対応 しています。

#### ハンズフリー通話

HFP (Hands-Free Profile:ハンズフリープ ロファイル)

#### 電話帳転送

OPP (Object Push Profile:オブジェクトプッ シュプロファイル)

#### 電話帳転送および通話履歴等の同期

PBAP(Phone Book Access Profile:フォー ンブックアクセスプロファイル)

#### オーディオ

A2DP (Advanced Audio Distribution Profile:高度オーディオ配信プロファイル)、 AVRCP (Audio/Video Remote Control Profile:オーディオ/ビデオリモート制御プロ ファイル)

#### Smart Access 4Carアプリ連携

SPP(Serial Port Profile:シリアルポートプ ロファイル)

※Bluetoothプロファイルに対応している機器 であっても、相手機器の特性や仕様によって は接続できなかったり、表示や動作が異なる などの現象が発生する場合があります。

## Bluetoothハンズフリーの マルチポイント接続でできること

Bluetooth接続の携帯電話を以下のように使用 できます。

●携帯電話2台を待ち受けとして使用可能

# ※携帯電話2台を使用した同時通話は、不可(2台を待ち受けとした場合は、先に発着信した側のみで通話が可能)

- 📎 Memo
- 本機では、Bluetooth対応携帯電話(ハンズフ リー)とBluetoothオーディオ機器を同時に使 用できます。ただし、音声についてはハンズ フリーを優先します。
- 携帯電話およびオーディオ機器は、Bluetooth 方式に対応しているものを使用してください。
   ただし、携帯電話、オーディオ機器の種類によっては、ご利用になれない場合やご利用いただける機能に制限がある場合があります。
- Bluetooth対応機器の収納場所、本機との距離によっては、接続できない場合があります。
   本機とBluetooth対応機器との間に障害物がないようにして、ご使用ください。
- Bluetooth対応機器について詳しくは、各取扱 説明書をご覧ください。

## Bluetooth機器の 取り扱いについて

Bluetooth機器を使用される前にお読みください。

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の 産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラ インなどで使用される移動体識別用構内無線局 (免許を要する無線局)および特定小電力無線局 (免許を要しない無線局)、アマチュア無線局(免 許を要する無線局)が運用されています。

- この機能を使用する前に、近くで移動体識別 用構内無線局および、特定小電力無線局、ア マチュア無線局が運用されていないことを確 認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用構内無線局 に対して有害な電波干渉の事例が発生した場 合には、速やかに使用場所を移動するか、ま たは電波の発射を停止し、電波干渉を避けて ください。
- 3.その他、この機器から移動体識別用の特定小 電力無線局、アマチュア無線局に対して有害 な電波干渉の事例が発生した場合など、何か お困りのことが起きたときは、お買い求めの Honda販売店、または(株)ホンダアクセス お客様相談室までご連絡ください。





(ペアリング)

はじめてBluetooth対応機器を利用するときは、 本機に登録(ペアリング)してください。

— 🛋 お知らせ -

- ・走行中はペアリングを実行できません。
- あらかじめ機器側でもBluetooth機能をONに 設定しないと、ペアリングできない場合があ ります。詳しくはBluetooth対応機器の取扱説 明書をご覧ください。



#### 登録機器の選択:

ペアリングするBluetooth対応機器が携 帯電話か、オーディオ機器かを選択する。 「オーディオ機器」を選択すると、 「Intelligent VOICE、またはNaviConの 利用確認」は選択できません。

#### 登録後の機器使用確認:

ペアリングしたBluetooth対応機器を使 用するかどうかを選択する。 「登録のみ」を選択すると、「Intelligent VOICE、またはNaviConの利用確認」 は選択できません。

#### Intelligent VOICE、またはNaviConの利 用確認※携帯電話の場合のみ:

ペアリングした携帯電話を使って、 Intelligent VOICEやNaviConを利用す るかどうかを選択する。 「利用する」を選択すると、ハンズフリー 電話、Intelligent VOICEおよびNaviCon が利用できます。  $\rightarrow$  P.48 [Intelligent VOICEを利用する]、  $\rightarrow$  P.54 [NaviConアプリケーション を利用する] 「利用しない」を選択すると、ハンズフ リー電話としてのみ利用できます。

#### 4 決定

[Intelligent VOICE、またはNaviConの利 用確認] で 利用する を選択した場合は、手 順5に進みます。 利用しない を選択した場 合は、手順6に進みます。

5 本機と連携する機器を選択

車載機と連携する機器の選択	10:00 రజా
iPhone	
Androidスマートフォン	
連携機能を利用しない	
車載機との連携機能を利用する場合 機器を選択してください。 車載機と連携することが可能な機器は 「iPhone」、または「Androidスマート」	は、 t、 フォン」です

#### iPhone :

iPhoneを使ったスマートフォンアプリ機 能(Intelligent VOICEまたはNaviCon) を利用する場合に選択する。

#### Androidスマートフォン:

Android搭載機を使ったスマートフォン アプリ機能を利用する場合に選択する。

#### 連携機能を利用しない:

スマートフォンアプリ機能を利用しない ときに選択する。

ハンズフリー電話としてのみ利用できます。

6 Bluetooth対応機器から「Gathers」
 (初期値)を選択し、パスキー「1212」
 (初期値)を入力

— 🗞 мемо —

- Bluetooth対応機器の機種によっては、 パスキー入力は不要です。また、機種に よっては、本機に入力したパスキーが機 器側のパスキーと同一か、確認する画面 が表示されます。登録を行う場合は、画 面にしたがって操作してください。
- 携帯電話以外のBluetoothオーディオ機器を登録する場合は、「オーディオ機器」を選択後、決定
   をタッチしてからパスキー「例:1212」を入力してください。

Bluetooth対応機器から本機の探索を行い、ペアリングが完了します。

- 🛋 お知らせ -
- ペアリング完了後、携帯機器の設定画面の [Bluetoothで接続]がONに切り替わります。 Bluetooth機能を使用する際は、本設定がON であることを確認してください。
- ハンズフリー中(発信、着信、通話)は、ほかのBluetooth対応機器の接続(通話、通信)やペアリングはできません。また、ハンズフリー中は、オーディオ音声は出力されません。
- Bluetooth対応機器は、5台までペアリングできます。6台目をペアリングするには、すでに登録されたBluetooth対応機器の情報を消去してください。→ P.92
- すでに携帯電話を接続した状態でペアリング を行った場合は、接続を解除し、最後にペア リングした携帯電話と接続します。
- Bluetooth対応機器が「接続待機中」設定時や 待ち受け状態のときは、自動的に接続されま す。上記以外の場合は、自動的に接続されな いことがあります。詳しくは機器の取扱説明 書をご覧ください。

— 🐁 Memo

- ペアリング完了後、Bluetooth対応機器上で接続確認の操作が必要な場合があります。
- ペアリング完了後、携帯電話上で接続するプロファイルの選択が必要な場合は、「ハンズフリー」を選択してください。また、同時にオーディオプレーヤーを使用する場合は、「オーディオ」も選択してください。
- Bluetooth対応機器側の操作について詳しくは、 機器の取扱説明書をご覧ください。

- 本機のBluetooth対応機器の受信感度、電池残 量の表示は、接続する機器によっては、数値 が一致しない場合があります。
- デバイス名、パスキーは変更可能です。
- Bluetooth対応機器と距離が離れているなど、 何らかの理由で接続が切断された場合に、自 動的に再接続を試みます。
- Bluetooth対応機器を再起動した場合、機器の 種類によって、自動的に接続されない場合が あります。自動接続されない場合はBluetooth 設定画面の 接続機器の選択 をタッチしてリス トから接続したいBluetooth対応機器を選択し てください。→ P.92

## 接続するBluetooth対応機器を 切り替える

本機に複数のBluetooth対応機器が登録されて いる場合に、接続する機器を切り替えられます。

- ■ お知らせ --
- Bluetooth対応機器は、5台までペアリング可 能ですが、接続できるのは2台までです。



— ■ お知らせ・

5

決定

— 🗞 MEMO -

消去します。

機器の消去

消去する

消去したい機器を選択

1

2

3

4

5 はい

 携帯電話の登録情報を消去すると、該当する 携帯電話の発着信履歴、短縮ダイヤル、電話 帳情報も消去されます。

 現在使用中の携帯電話の切り替えを行うと、 短縮ダイヤル・発着信履歴などの機器情報も

登録したBluetooth対応機器を

消去する

ペアリング済みのBluetooth対応機器の情報を

MENU ▶ 設定 ▶ Bluetooth

選択した機器の情報に切り替わります。

 Bluetooth対応機器の登録情報を消去している 最中に本機の電源を切ると、消去できない場 合があります。その場合は電源を入れ、再度 消去の操作を行ってください。

- 連携で使用する機器の種類を選択する画 面が表示されます。→ P.91の手順「本 機と連携する機器を選択」

## 携帯電話を利用する

#### ❶ お願い

- 携帯電話を車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。
- 📎 Memo
- 同時に2台の携帯電話を接続しているときは、電話メニュー画面に表示されている機器名称をタッチして、使用する電話を切り替えられます。

電話	•••••••10:00 ==#	
短縮ダイヤル	音量调整	
発着信履歷	機器登録	
ハンズフリー電話帳	接続機器の選択	
ダイヤル入力		

## 通話中の画面

通話中は、以下のような画面が表示されます。

通話中画面



通話中に 現在地 を押すと、以下のような画面になります。この画面のまま、目的地検索などの操作も行えます。

#### 通話中地図画面



— 🛋 お知らせ

- 携帯電話の機種によっては、通話中に第三者から着信があった場合は、自動的に着信を拒否します。
   その際の着信履歴は保存されません。
- ・通話中に車が携帯電話のサービス圏外(電波が届かないところ)に移動したときは回線が切れます。
- ・ハンズフリーで通話中は、オーディオソースの選択切り替えができません。
- 携帯電話が待ち受け状態でないと、発着信できない場合があります。

通信機能を利用する



新の履歴のみが表示されます。

発着信履歴からかける

- 1 MENU ▶ 電話
- 2 発着信履歴
- 3 着信履歴 または 発信履歴
- 4 ダイヤルしたい相手先を選択



#### 着信履歴/発信履歴:

リストに表示する履歴を切り替える。

#### 5 電話をかける

登録されている電話番号が発信され、電話 がかかります。

— 🛋 お知らせ —

・非通知着信時の着信履歴からは電話をかけられません。

- 🗞 memo ·

- 発着信の履歴は、本機に記録された最新の5件 が表示されます。
- 同一電話番号を異なる名称で短縮ダイヤルと 電話帳に登録している場合、短縮ダイヤルの 情報を優先して履歴が表示されます。
- 短縮ダイヤル、または、電話帳に登録されている電話番号の場合、登録している名称が表示されます。



詳しくは携帯電話の取扱説明書をご覧ください。

— 🗞 memo -

電話帳を転送後、携帯電話の接続が切断される場合があります。その場合は、再度、電話機選択画面から接続したい携帯電話を選択してください。



- 電話帳の1つの名称に対して、最大5件の電話
   番号を表示できます。
- 電話番号リストに表示されるアイコンには以下の種類があります。
   (携帯電話) / (一般電話) / (自宅)
- 転送した電話帳の表示順序は、携帯電話で表示 される順序とは異なります。読みがなで並べ替 えるので、ダイヤルの際は発信する相手の電話 番号をご確認ください。

## 電話帳から電話をかける

- 1 MENU ▶ 電話 2 ハンズフリー電話帳 3 名前を選択 4 電話番号を選択 5 電話をかける 登録されている電話番号が発信され、電話 がかかります。 - 🗞 MEMO - 電話帳を登録する方法は、「電話帳を登録する」 をご覧ください。→ P.95 電話帳のデータを消去する 1 MENU ▶ 設定 2 電話 ▶ メモリ消去 3 ハンズフリー電話帳 4 消去する方法を選択 ハンズフリー電話帳 · 1 m Tel 10:00 500 一括消去 1件消去 一括消去: 電話帳データを一括消去する。 1件消去: 選択した1件の電話帳データを消去する。 電話帳リストから消去したいデータを選 択し、消去する をタッチしてください。
- 5 はい

選択した電話帳データが消去されます。

## 施設情報から電話をかける

施設情報画面に 電話をかける が表示されている 場合、Bluetooth対応携帯電話を接続すると画 面から電話をかけられます。





登録されている電話番号が発信され、電話 がかかります。

## 短縮ダイヤルを登録する

本機に短縮ダイヤルを登録すれば、簡単に電話 をかけられます。

- 1 MENU ▶ 設定
- 2 電話 ▶ 短縮ダイヤル登録・編集
- 3 新規登録



### 4 登録する方法を選択



#### 発着信履歴から登録:

発着信履歴リストから登録したい電話番 号を選択する。

ハンズフリー電話帳から登録:

電話帳から登録したい電話番号を選択する。

#### 入力して登録:

登録したい電話番号を直接入力する。 入力後は、<mark>決定</mark>をタッチしてください。

## 5 登録情報を確認



短縮ダイヤルの登録番号、名称、電話番号、 アイコンの種類は編集できます。それぞれ の項目をタッチし、希望の設定値を入力し てください。短縮ダイヤル登録後に編集す ることもできます。

6 決定

短縮ダイヤルが登録されます。

- 🗞 мемо –
- 短縮ダイヤルの最大登録件数は携帯電話1台に つき5件です。

## 短縮ダイヤルから電話をかける

- 1 MENU ▶ 電話
- 2 短縮ダイヤル
- 3 ダイヤルしたい相手先を選択
- 4 電話をかける

登録されている短縮ダイヤルが発信され、 電話がかかります。

## 短縮ダイヤルの編集をする

登録済みの短縮ダイヤルの編集をします。

- 1 MENU ▶ 設定
- 2 電話 ▶ 短縮ダイヤル登録・編集
- 3 編集したい短縮ダイヤルを選択
- 4 編集する 編集したい項目を選択し、希望の設定値を 入力してください。
- **5**決定

## 短縮ダイヤルを消去する

- 1 MENU ▶ 設定
- 2 電話 ▶ メモリ消去
- 3 短縮ダイヤル
- 4 消去する方法を選択

短縮ダイヤル	•∎≡™1():()[⊃≅≊
一括消去	
1件消去	
THE	

一括消去:

すべての短縮ダイヤルを消去する。

#### 1件消去:

選択した1件の短縮ダイヤルを消去する。 短縮ダイヤルリストから消去したい短縮 ダイヤルを選択し、消去するをタッチし てください。

## 5 はい

選択した短縮ダイヤルが消去されます。

## 電話を受ける

本機に接続した携帯電話が着信すると、着信画 面が表示されます。



### 电前の設定をする

通話音量と着信音の設定をする



## 3 各項目を設定



#### 着信音量:

着信音量をレベル1~16に設定する。(初 期値:レベル4)

#### 受話音量:

受話音量をレベル1~16に設定する。(初 期値:レベル4)

#### 送話音量:

送話音量をレベル1~5に設定する。(初 期値:レベル3)

#### 自動応答保留:

電話着信時の2秒後に電話をつなぎ、保 留状態にする。(初期値:OFF)

#### 車載機の着信音使用:

本機からの着信音を使用するかどうかを 選択する。(初期値:OFF)

#### — ■ お知らせ —

車両のスマートパーキングアシストシステム
 (駐車時に音声で案内する機能)が作動中の場合でも、通話音量および着信音量は調整できます。

— 🗞 MEMO -

- ・着信中、または通話中に、▲
   ・ を操作しても、音量を調整できます。
- ・通話中に音量を調整した場合、ほかのオーディ オソースに切り替えて音量を変更しても、次 回電話を受発信したときは通話中に調整した 音量で通話できます。

#### Bluetooth機能のON/OFFを切り替える

携帯電話によっては、携帯電話側の問題で通 信異常が発生し、操作が正常にできなかった り、表示されないことがあります。その場合は、 Bluetooth機能のOFF→ON切り替えを行って ください。(初期値:OFF)

#### — 📎 MEMO

- 携帯電話のBluetooth機能をOFF→ONに切り替える際には、本機のBluetooth機能も OFF→ONに切り替えてください。
- Bluetooth機能をOFFにすると、本機で Bluetooth機能を操作できません。また、 Bluetooth対応携帯電話から本機への接続や操 作もできなくなります。



## パスキー・デバイス名称を変更する

Bluetoothの設定の中で、扱いを別にしたいと きなどに、パスキーとデバイス名称を変更でき ます。(初期値:パスキー「1212」、デバイス名 [Gathers])



## 電話のメモリをすべて消去する

1	MENU
2	電話 🕨 メモリ消去
3	メモリ全消去
4	はい
	短縮ダイヤル、電話帳および発行
	すべてのデータが消去されます。

# Siri Eyes Free機能を 使う

Siri Eyes Freeは、iPhoneと本機をBluetooth で接続し、車載のマイクとスピーカーによって、 音声アシスタント機能『Siri<sup>®</sup>』を利用する機能 です。

Siri Eyes Free機能により、iPhoneを手で操作す ることなく運転中も安全にSiriを利用できます。 Siriとは、iPhoneを音声で操作できる機能です。

— 🛋 お知らせ

 Siri Eyes Free、SiriはiPhone 5s、iPhone 5c、iPhone 5、iPhone 4sでご利用になれま す。また、iOS<sup>®</sup>6.1以降をご利用ください。

#### 準備

- ●付属の外付けマイクの接続が必要です。
- ●iPhoneを本機に登録(ペアリング)します。
   → P.90
- ●iPhoneのSiri機能をONにします。詳しくは iPhoneの取扱説明書等をご覧ください。

## 1 AUDIO を長押し、

またはオーディオリモコンスイッチ (別売)の MODE を長押し

Smartphone VR画面が表示されます。

Siri起動中は、画面上部に アイコンが表示されます。



— 🗞 мемо -

び発着信履歴の

- 車両によっては、オーディオリモコンス イッチ(別売)の SOURCE を長押しし てください。
- 同時に2台の携帯電話を接続している場合、使用機器として選択したiPhoneのみ、本機の操作によりSiri機能を起動できます。

## 2 マイクに発話する

iPhoneのSiri機能が動作します。 続けてSiri機能を動作させるには、発話キー、 AUDIO、またはオーディオリモコンスイッ チ(別売)の MODE を押してから、マイ クに発話してください。

Siriを終了するには、以下のいずれかを行 います。

- Smartphone VR画面の 終了 をタッチ
   「AUDIO」を長押し
- オーディオリモコンスイッチ(別売)
   の MODE を長押し
- 📎 Memo ·
- 走行中などの使用状況によっては、iPhoneが 音声を認識できない場合があります。
  - 例:高速走行時や窓があいている場合、エア コンの風量設定が大きい場合など、周囲の 騒音が大きい環境の場合
- 携帯電話の電波が届きにくいところでは、Siri が適切に機能しなかったり、応答に時間がか かることがあります。
- 車両の電源が「OFF」のときにiPhoneでSiri 機能を起動し、その後車両の電源を「ACC」、 または「ON」にすると、本機のSmartphone VR画面が表示されない場合があります。その 場合はSiri機能をいったん終了し、再度起動さ せてください。
- Siri起動中であっても、iPhone側の動作状態に よっては、Siriが適切に機能しなかったり、Siri モードが終了してしまうことがあります。
- Siri起動中は、各種オーディオ機能を操作できません。
- Siri機能を使ってiPhoneのオーディオを再生した場合は、自動的にSiri機能を終了して、本機のBluetoothオーディオモードに切り替わります。
- iPhoneのオーディオ再生中にSiri機能を使って 楽曲再生を指示した場合、オーディオモード はBluetoothには切り替わらず、iPodモード で再生します。
- iPhoneをUSB接続した状態でオーディオが 「OFF」の場合、Siri機能を使って楽曲再生指 示を行っても、オーディオは「OFF」のまま で楽曲再生は行いません。

- Bluetoothオーディオ再生開始時、iPhoneが 読み上げた楽曲名と再生される楽曲が一致し ない場合があります。
- iPodオーディオを聴いている場合は、Siriが適切に機能しなかったり、Siriモードが終了してしまうことがあります。
- iOSのバージョンによっては、Siriの終了に時間がかかる場合があります。

## 表示画面を切り替える

Siri起動中でも「現在地」や「MENU」を押すこ とで、Smartphone VR画面から地図画面やメ ニュー画面に切り替えることができます。地図 画面やメニュー画面でもSiri機能はご利用になれ ます。

メニュー画面からSmartphone VR画面に戻る には、Smartphone VR をタッチします。

メニュー画面



Smartphone VR画面に戻ります。

# オーディオ・ビジュアルを楽しむ

本機では、ラジオ、テレビ、DVDなど、視聴したい音源や映像を選んでお楽しみいただけます。詳 しい操作方法は、各ソースのページをご覧ください。

#### オーディオ・ビジュアルの基本的な使いかた

	102
ディスクやSDカードの出し入れ	102
ソース選択画面を表示する	103
オーディオの音量を調整する	103
表示画面を切り替える・・・・・	104
オーディオをON/OFFする	104
ラジオを聴く・・・・・	105
ラジオを受信する	105
ラジオ受信中の操作	105
ラジオのプリセットチャンネルリストを利用する	
	106
ラジオの放送局リストを利用する	107
ラジオの設定をする	108
テレビを見る・・・・・	108
地上デジタル放送とは	108
テレビを見る前に・・・・・	109
はじめてテレビを見るときは	111
テレビの選局をする	111
テレビのプリセットチャンネルリストを利用する	
	113
テレビの便利な機能を利用する	115
地上デジタル放送の設定をする	116
DVDを見る	120
DVDを再生する	120
DVD再生時の操作	121
DVDの設定をする	123
DVDビデオの初期設定を変更する	125

#### CD、ディスク

(MP3・WMA・AAC)の音楽を聴く …	12/
CDを再生する	127
MP3・WMA・AACのディスクを再生する	128
ディスク再生時の操作・・・・・	128
Music Rackを使う	129
Music Rackに録音する	129
Music Rackを再生する	131
Music Rack再生時の操作	132
アルバム・トラック情報を編集する	133
アルバム情報を更新する・・・・・	134
SDカード・USBメモリーの音楽を聴く/	
ビデオを見る	135
SDカードを再生する	135
USBメモリーを再生する	135
SDカード・USBメモリー再生時の操作	135
SDカード・USBメモリーの設定をする	137
iPodミュージックを聴く/ iPodビデオを見	る
	139
接続できるiPod	140
iPodミュージックを再生する	141
iPodビデオを再生する	141
iPod再生時の操作・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	142
iPodの設定をする	143
Bluetoothオーディオを聴く	145
Bluetoothオーディオを再生する	145
Bluetoothオーディオ再生時の操作	145

## 101

オーディオ・ビジュアルを楽しむ

# オーディオ・ビジュアルの 基本的な使いかた

## ディスクやSDカードの出し入れ

オーディオ・ビジュアルのデータをお楽しみい ただくには、ディスク、またはSDカードを本機 にセットします。

また、Music Rackを利用するときも、本機に SDカードをセットします。→ P.129

#### <u>小</u>警告

ディスクやSDカードは挿入口から出た状態のままにせず、完全に挿入するか、または取り出してください。

#### ● お願い

- ディスクの記録面(光沢のある面)には触れないでください。
- •SDカードの端子面には触れないでください。

## ディスクの入れかた



ディスクがセットされている場合、 「DISC IN」 部分が明るく表示されます。  ディスクのレーベル面を上にして、挿 入口に差し込む



ディスクが取り込まれ、操作パネルが自動 的に閉じます。しばらくすると、ディスク の再生がはじまります。

— 🛋 お知らせ -

ある程度差し込むと、ディスクは自動的に取り込まれます。ディスクが取り込まれない場合は、すでにディスクがセットされています。ディスクを無理やり挿入せず、セットされたディスクを取り出してから、ディスクを挿入してください。

## ディスクの取り出しかた



ディスクを取り出さないまま、しばらくすると、自動的にディスクが取り込まれ、操作パネルが閉じます。

## SDカードの入れかた



## ソース選択画面を表示する

 (オーディオONの場合) オーディオ画面で AUDIO (オーディオ画面以外では AUDIO) を2回押す) (オーディオOFFの場合)

2 お好みのソースを選択



※別売のVTRコード接続時の画面です。

以降の操作について詳しくは、各ソースの ページをご覧ください。

## オーディオの音量を調整する

— 🛋 お知らせ —

車両のスマートパーキングアシストシステム
 (駐車時に音声で案内する機能)が作動中の場合、オーディオの音声がミュートされるため、
 音量は調整できません。

— 🗞 мемо -

 ▲ または ▼ を長押しすると、連続して 音量が変化します。

103

#### オーディオ・ビジュアルの基本的な使いかた

## 表示画面を切り替える

オーディオ・ビジュアルの画面には、各オーディ オ専用の画面と地図画面の2種類の表示があり ます。オーディオ画面と地図画面は以下の手順 で切り替えられます。

## オーディオ画面に切り替える



## 地図画面に切り替える



※画面はラジオの場合です。

## オーディオをON/OFFする

#### ONにする

1 🛛 、または

AVコントロールバー表示キーをタッチ 地図画面では、OFFにする前に使っていた オーディオ機能がONになります。



オーディオ画面では、OFFにする前に使っ ていたオーディオ画面に戻り、オーディオ 機能がONになります。

AM			10:00
		1 531 kHz	
		2 603 kHz	
		3 999 kHz	
531		4 1404 kHz	
EMIAM	102001175	5 NHK2 甲府	
1.000	SAUGHT 2AT	6 交通情報	
お出かけ	XEar	and the second se	

— 📎 мемо –

 ソース選択画面でソースを選択、またはディス クを挿入しても、オーディオをONにできます。

## OFFにする



— 🗞 MEMO —

オーディオをOFFにしたときも、ナビゲーションの音声案内は出力されます。

# ラジオを聴く

本機では、FMラジオ・AMラジオをお楽しみい ただけます。

## ラジオを受信する

**1 ソース選択画面で FM/AM** ラジオが受信されます。

		10:00
	1 531 kHz	
	2 603 kHz	
	3 999 kHz	
	4 1404 kHz	
	5 NHK2 甲府	
ACT THE	6 交通情報	
	EM/AM	1 531 kHz           2 603 kHz           3 999 kHz           4 1404 kHz           SXERULA 2 甲府           5 NHK2 甲府           5 Cy通情報

ラジオ受信中の操作

AM/FMを切り替える

- 1 ソース選択画面で FM/AM
- 2 FM/AM

タッチするたびに、AMラジオとFMラジオ が切り替わります。

#### — 🗞 мемо —

 ・自宅モードの場合、「FM1」→「FM2」→「AM」
 →「FM1」…の順で切り替わります。お出かけ
 モードの場合、「FM(お出かけ)」と「AM(お 出かけ)」が交互に切り替わります。

## 手動でラジオの放送局を選ぶ

- 1 ソース選択画面で FM/AM
- 2 **▲** または **→**

周波数が切り替わります。

— 🗞 мемо –

ラジオを聴く

## リストから選局する

登録した放送局を、リストから選局します。

- 1 ソース選択画面で FM/AM
- 2 目的の放送局を選択 選択した放送局が受信されます。
- ● MEMO
   ● AVコントロールバーの前P.CH または
   次P.CH をタッチして、放送局を切り替えられます。

## ラジオのプリセットチャンネル リストを利用する

## プリセットチャンネルとは

走行中のエリアで受信可能な放送局の周波数を 登録(プリセット)できるチャンネルです。ワ ンタッチでお好みの放送局を受信できます。

プリセットチャンネルリストは、自宅モード にFM1/FM2/AMの3種類、お出かけモードに FM/AMの2種類があります。登録できる放送局 は、それぞれのリストで6局までです。

プリセットチャンネルへの登録方法は、手動と 自動の2種類があります。



プリセットチャンネルリスト

#### ■ リストに「重複」と表示されるときは

同一周波数内で、異なる放送局名が存在すると きは、リストに「重複」と表示されます。 「重複」と表示されている放送局を受信中に、そ のチャンネルリストをタッチすると、表示され ている放送局名を切り替えられます。

## 受信バンドを活用する

地域別のプリセットチャンネルを「自宅」、「お 出かけ」にそれぞれ設定することで、受信バン ドをワンタッチで切り替えて利用できます。 たとえば東京にお住まいで、よく大阪に出かけら れる場合は、「自宅」に東京、「お出かけ」に大阪 の放送局を登録します。すると、お出かけ時にも ワンタッチでお好みの放送局を受信できます。

#### 1 ソース選択画面で FM/AM

## 2 お出かけ

プリセットチャンネルリストの表示が切り 替わります。 お出かけモード選択時には、お出かけキー がONになります。自宅モード選択時には お出かけキーがOFFになります。

— 🗞 мемо –

 ・地域によっては、実際とは異なる放送局名が リストに表示される場合があります。

#### リストに自動で登録する (オートプリセット)

 ソース選択画面で FM/AM
 メニュー ▶ オートプリセット 受信可能な放送局が、現在のプリセット チャンネルに上書き登録されます。 キャンセル: オートプリセットを中止する。

— 🛋 お知らせ —

- 本操作中は、放送局を選択できません。終了 するまでお待ちください。
- オートプリセットを途中で停止させた場合、
   それまでに受信した放送局は登録されません。

## リストに手動で登録する

- 1 ソース選択画面で FM/AM
- 2 登録したい放送局を受信
- プリセットチャンネルリスト内の上書
   きをするチャンネルを、「ピーッ」と
   いう音がするまで長押し



受信中の放送局が、そのチャンネルに上書 き登録されます。

## ラジオの放送局リストを利用する

### 放送局リストとは

走行中のエリアで受信可能な放送局の周波数を 表示できるリストです。受信可能な放送局リス トからお好みの放送局を選択して受信できます。 FM/AMそれぞれ最大50局表示できます。 放送局リストは リスト更新 をタッチすることで 更新できます。

— 🛋 お知らせ —

 ・地域によっては、実際とは異なる放送局名が リストに表示される場合があります。

## 放送局リストから選局する

- 1 ソース選択画面で FM/AM
- 2 放送局リスト
- 3 目的の項目を選択

選択した放送局が受信されます。

## 放送局リストを更新する

— 🛋 お知らせ・

- 本操作中は、放送局を選択できません。終了 するまでお待ちください。
- リスト更新を途中で停止させた場合、その時 点で受信した放送局が表示されます。
- 1 ソース選択画面で FM/AM
- 2 放送局リスト ▶ リスト更新 地域選択で設定している地域の周波数に合 わせた放送局名が表示されます。 キャンセル: リスト更新を中止する。

### ■ 放送局リストの自動更新について

他のソースを選択している場合や、オーディオ OFFの場合は、放送局リストが自動で更新され ます。自動更新はFM局にのみ実行されます。 放送局リストの自動更新設定は、以下の方法で 切り替えます。(初期値:ON)

 ソース選択画面で FM/AM
 メニュー ▶ 放送局リストの自動更新 タッチするたびに放送局リストの自動更新 のON/OFFが切り替わります。

#### — 🗞 мемо —

・自動更新中にラジオを受信したり、車両の電源をOFFにした場合は、自動更新は中断され、前回の更新結果に戻ります。

## ラジオの設定をする

#### ラジオの受信地域を選択する

受信地域を正しく設定することで、受信中の放送局名を自動的に表示できます。自宅モードとお出かけモードでそれぞれ地域を設定できます。

— ■ お知らせ —

・走行中は本操作を行えません。

1	ソース選択画	面で FM/AM
2	メニュー 🕨	地域選択
3	地域を選択	
	地域選択	10:00 ⊃≅ठ
	関東	• ON
	中部	• ON 🗠
	信越	• ON
	北陸	ON ON
	刻西	• ON
	中国	• ON 😽

#### オート:

自車位置に応じた地域の放送局を表示する。

4 戻る

受信地域が切り替わります。

# テレビを見る

本機では、地上デジタル放送をお楽しみいただ けます。

#### 🕂 警告

- 運転者がテレビを見るときは、必ず安全な 場所に停車させてください。
- 本機は安全のため、停車時のみテレビの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。

— 🗞 MEMO -

- 本機は地上デジタル12セグ放送と1セグ放送の自動切り替えができます。12セグ放送の受信状態が悪化したときに、自動的に1セグ放送に切り替えられます。→ P.116
- テレビ受信中の音量は、ラジオ、DVDなどに 切り替えて音量を変えても、次回テレビを受 信したときに元の音量で見られます。
- テレビ受信時に(主に弱電界)画像が乱れる ことがありますが、故障ではありません。ま た画像が一時止まる場合がありますが、デジ タル処理によるもので故障ではありません。

準備

●テレビを受信するには、受信用アンテナが必要です。

## 地上デジタル放送とは

地上波のUHF帯を使用したデジタル放送です。 高品質の映像と音声、さらにデータ放送が特長 です。本機では、1セグ/12セグの地上デジタ ル放送を楽しめます。

## 12セグと1セグについて

日本の地上デジタル放送は、UHF帯域の電波を 使用しており、約6MHzの帯域を1つのチャンネ ルとして13個のセグメントと呼ばれる領域に分 けて放送する仕組みとなっています。そのうち 12セグメントを使って高画質・高音質の固定受 信向けのHDTV放送(弱階層)を行うサービス を12セグと呼びます。1セグ放送は、残り1セグ メントを使って携帯や移動体向けの簡易動画放 送(強階層)を行うサービスです。

1セグは12セグに比べると画質や音質は劣りま すが、電波の到達距離は12セグより長く、送信 局から離れた場所でも安定して受信できる特長 を備えています。



## マルチチャンネル放送について

地上デジタル放送では、1つの放送局が図のように周波数帯域を2~5に分け、それらを組み合わせることでチャンネルを構成しています。

		A 放送局	
	000 <b>ch</b>	$\triangle \triangle \triangle ch$	×××ch
6時	プロ野球中継 (デジタルハイビジョン放送)		
7時	プロ野球 (標準テレビ放送)	ドラマ (標準テレビ放送)	ニュース (標準テレビ放送)
8時	映画 (デジタルハイビジョン放送)		放送)

上記の例で、6時台は○○○chと△△△chと× ××chのすべてを使いプロ野球を放送。7時台 は○○○chでプロ野球、△△△chでドラマ、× ××chでニュースをそれぞれ放送。8時台は、 ○○○chと△△△chと×××chのすべてを使い 映画を放送、などのような編成ができます。

上記の放送の例では、○○○chをメインチャン ネル、△△△chと×××chをサブチャンネルと 呼びます。

本機はマルチチャンネルに対応しています。

## テレビを見る前に

テレビを視聴するために必要なmini B-CASカードについて説明します。

## mini B-CASカードについて

mini B-CASカード(以降、B-CASカード)は、 デジタル放送番組の著作権保護や有料放送の視 聴などに利用するカードです。

地上デジタル放送では、このB-CASカードがセットされていないと放送をご覧になれません。 地上デジタル放送を視聴するときは、必ず本機にB-CASカードを入れてください。

地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権 保護のため、コピー制御信号を加えて放送して います。その信号を有効に機能させるために B-CASカードが必要です。

#### ▲ 警告

 B-CASカードは、乳幼児の手の届くところ に置かないでください。誤って飲み込むお それがあります。万一、飲み込んだと思わ れるときは、すぐに医師にご相談ください。

#### ❶ お願い

- B-CASカードを折り曲げたり、濡らしたり、 大きな衝撃を加えたりしないでください。 衝撃などが加わるとカードが故障するおそれがあります。
- B-CASカードの金属端子面は触らないでく ださい。金属端子面に触れるとカードが故 障するおそれがあります。
- B-CASカードを直射日光に当たるところに 長時間放置しないでください。高温により カードが故障するおそれがあります。
- B-CASカードを磁気がある場所に放置しないでください。磁気によりカードが故障するおそれがあります。

— 🛋 お知らせ

- B-CASカードは本機に付属のものを使用して ください。
- 試乗車など、不特定、または多数の人の視聴を目的とした業務用途には使用できません。
   ※試乗車の場合は、特別用途向けカードをご使用ください。

## mini B-CASカードを台紙から取る

B-CASカードの「使用許諾契約約款」をよくお 読みになり、お客様ご自身でパッケージを開封 してください。お客様がカードのパッケージを 開封した時点で、カード台紙に記載の「B-CAS カード利用許諾契約約款」を締結したことにな ります。

B-CASカードが貼り付けられていた台紙は、大切に保管しておいてください。B-CASカスタマーセンターへ問い合わせる際の案内などが記載されています。

— ■ お知らせ -

B-CASカードに関する内容の問い合わせや、
 B-CASカードを紛失された場合は、下記へお問い合わせください。
 株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター

TEL:0570-000-250

(AM10:00~PM8:00)(年中無休)

 ・お問い合わせ時にB-CASカードのID(識別) 番号が必要となる場合があります。あらかじ めB-CASカードのID番号は控えておいてくだ さい。→ P.119

## mini B-CASカードのセット



操作パネルが開きます。

3 印字面を上にして、mini B-CASカー



— 🛋 お知らせ -

• mini B-CASカードを入れる向きを間違えない ようにしてください。入れる向きを間違える と地上デジタル放送を視聴できません。



- mini B-CASカードは必ず奥に突き当たるまで 差し込んでください。奥まで差し込まれていな いと、操作パネルが閉じなくなり、受信できま せん。(カチッと音がするまで差し込みます。)
- mini B-CASカードを抜く場合は、カードや本体を傷つけないよう静かに抜いてください。 (指先でカチッと音がするまで押して離します。その後、指先でカードをしっかりつまんで手前に抜き取ります。)



## テレビ放送の受信について

テレビをご覧になるにあたって、以下のような 現象が起こることがあります。

- ●車の移動によって、建物や山などの障害物に 影響されて電波の強さが変わり、受信状態が 悪くなることがあります。
- ●放送エリアから離れると、電波が弱くなり、 受信状態が悪くなります。
- ●電車の架線や高圧線、信号機などの外部要因により、画像が乱れたりする場合があります。



## はじめてテレビを見るときは

はじめてテレビを見るときは、受信できる放送 局を探して、本機に記憶(オートプリセット) させます。

1 ソース選択画面で Digital TV 2 設定 設定しない: テレビ画面に切り替わる。 この場合、放送局のリスト(プリセットチャ ンネルリスト)には何も表示されません。 3 テレビを受信する地域を選択 自宅エリア・郵便番号設定 = 10:00 ⊃≣ತ • ON 設定しない 北海道(札幌) 海道(西館) (旭川) (海道(加川) 北海湖(集広) 北海道(創路) **4** テレビを受信する地域の郵便番号を入 カ▶決定 5 はい

> 受信できる放送局を探して、本機に自動登 録します。オートプリセットが終了するま で、しばらくお待ちください。

オートプリセットが終了すると、テレビ画 面に切り替わります。

画面をタッチすると、メニューキーが表示 されます。





何も操作しないまま約8秒が過ぎると、画面 に表示されているキーが非表示になります。

— 🗞 мемо —

- ・手順3、手順4で「設定しない」を選択しても、 オートプリセットを実行できます。
- ・手順5で「いいえ」を選択すると、テレビ画面 に切り替わります。この場合、放送局のリス ト(プリセットチャンネルリスト)には何も 表示されません。
- ・受信する地域と郵便番号は、設定画面からも 設定できます。
  - → P.118 「優先エリアを切り替える」

オーディオ・ビジュアルを楽しむ

## テレビの選局をする

テレビ画面から選局する

ソース選択画面で Digital TV
 画面をタッチ ▶ 放送局を選択
 DTV(自宅) ● 10:00 PZC
 ● 10:00 PZ

選択した放送局に切り替わります。

- 🗞 мемо –
- 【▲● 、 ●●● を押すと、チャンネルを切り替えられます。

## 自動で選局する

1	ソース選択画面で Digital TV
2	【▲ または ▶ または ●
- « • [1 12	MEMO セグ / 地デジ切替」が「自動」の場合は、 2セグ放送を優先して受信します。→ P.116
受	言可能な中継局/系列局を探す
走行継尾はした	5中に受信状態が悪くなった場合などに、中 5や系列局を探して切り替えられます。 5めに中継局を探し、中継局がなければ系列 5探します。
1	ソース選択画面で Digital TV
1 2	ソース選択画面で Digital TV 画面をタッチ
1 2 3	<ul> <li>ソース選択画面で Digital TV</li> <li>画面をタッチ</li> <li>メニュー ▶ 系列局サーチ</li> <li>走行エリア内で、受信状態の良い中継局/ 系列局を探索し切り替えます。</li> <li>異なる地域をまたいで走行する場合は、中</li> <li>継局/系列局を自動で探し出して受信できます。→ P.118</li> </ul>

 切り替わった中継局/系列局は、プリセット チャンネルリストに自動登録されません。

## 番組表(EPG)から選局する

- **1** ソース選択画面で Digital TV
- 2 画面をタッチ
- 3 メニュー ▶ 番組表
- 4 ▲ 、 ▼ 、 ▼ 、 ▼ 、 ▶ で番組を選択
   ▶ 決定



選択した番組の放送を受信します。

#### 番組表切替:

番組表の表示を1セグ/12セグに切り替 える。

※「1セグ/地デジ切替」が「自動」の場合の み→ P.116

#### 更新:

番組表の内容を更新する。

#### 前日:

翌日以降の番組表を参照中に、前日の番 組表を表示する。

#### 翌日:

翌日の番組表を表示する。

#### 表示切替:

番組表の表示を、メインチャンネルのみ /全チャンネルに切り替える。

#### 拡大縮小:

4パターンの拡大縮小画面を表示する。

#### — 🗞 мемо —

- 番組表は、ほかのソース選択時やオーディオ パワー OFF時などに、15分ごとに自動で更新 されます。
- ・現在の放送時間ではない番組を選択すると、
   番組内容が表示されます。→ P.115

## チャンネル番号を入力して選局する

12セグおよび1セグ放送のメイン/サブチャン ネルを直接入力して選局できます。

- 1 ソース選択画面で Digital TV
- 2 画面をタッチ
- 3 メニュー ト 設定
- 4 チャンネル番号入力
- 5 チャンネル番号を入力 ▶ 決定

— 🛋 お知らせ —

 3桁に満たない番号を入力した場合は、決定は タッチできません。

— 🐀 Memo

 「1セグ/地デジ切替」が「自動」の場合は、1 セグ/12セグのどちらの3桁チャンネル番号 を入力しても放送局があれば選局されます。
 → P.116

「1セグ固定」の場合は1セグ3桁チャンネル、 「地デジ固定」の場合は12セグ3桁チャンネル 番号のみ選局されます。

## テレビのプリセットチャンネル リストを利用する

## プリセットチャンネルとは

走行中のエリアで受信可能な放送局を登録(プ リセット)できるチャンネルです。ワンタッチ でお好みの放送局を受信できます。

プリセットチャンネルリストは、自宅モードと お出かけモードの2種類があります。登録できる 放送局は、それぞれのモードで12個までです。 プリセットチャンネルへの登録方法は、手動と 自動の2種類があります。



プリセットチャンネルリスト (放送局リスト)

- 🛋 お知らせ -
- プリセットチャンネルに登録される放送局は、 メインチャンネルのみです。サブチャンネル を受信中にプリセットチャンネルを登録して も、そのメインチャンネルが登録されます。
- ・1セグと12セグを切り替えても、プリセットチャンネルリストの表示は変わりません。
   → P.116

## 受信バンドを活用する

地域別のプリセットチャンネルを「自宅」、「お 出かけ」にそれぞれ設定することで、受信バン ドをワンタッチで切り替えて利用できます。

たとえば東京にお住まいで、よく大阪に出かけ られる場合は、「自宅」に東京、「お出かけ」に 大阪の放送局を登録します。すると、お出かけ 時にもワンタッチでお好みの放送局を受信でき ます。

サブチャンネルを視聴しているときにバンドを 切り替え、再度元のバンドに戻ると、視聴して いるサブチャンネルに戻ります。

- **1** ソース選択画面で Digital TV
- 2 画面をタッチ

#### 3 お出かけ

プリセットチャンネルリストの表示が切り 替わります。 お出かけモード選択時には、お出かけキー がONになります。自宅モード選択時には お出かけキーがOFFになります。

#### リストに自動で登録する (オートプリセット)

 ソース選択画面で Digital TV
 画面をタッチ
 メニュー ▶ オートプリセット 受信可能な放送局が、現在のプリセット チャンネルに上書き登録されます。

#### テレビを見る

- ー 🛋 お知らせ ー
- 本操作中は、放送局を選択できません。終了 するまでお待ちください。
- ・受信状態によっては、1分ほど処理時間がかかることがあります。
- 空きプリセットチャンネル数により、オート プリセットした結果が全部は登録できない場 合があります。

— 📎 МЕМО –

- ・お出かけモード中で、お出かけ地域を設定している場合は、手順3の後に「現在のお出かけ地域設定を考慮しますか?」と表示されます。
   → P.118「優先エリアを切り替える」
   はいまたはいいえをタッチして、オートプリセットを行います。
- オートプリセット中は、キャンセルをタッチ して取り消せます。
- オートプリセットを行うと、現在のプリセットチャンネルに上書き登録されます。
   以前に手動で登録したプリセットチャンネルが消去される場合もあります。
- オートプリセットを途中解除した場合は、プリセットチャンネルの内容は書き換わりません。オートプリセット前に受信していたチャンネルが選局されます。
- ・地域設定で優先エリアに指定されている地域の番組は、優先的にプリセットチャンネルに 登録されます。→ P.118
- ・県境などでオートプリセットを実行時、同じ チャンネルに複数の放送局が重なった場合は、 オートプリセットしたリスト内の未登録のプ リセットチャンネルに割り振られます。
- 「1セグ/地デジ切替」が「自動」の場合は、
   12セグ放送を優先して受信します。→ P.116
   「1セグ固定」、または「地デジ固定」の場合は、
   選択したモードで受信します。

### リストに手動で登録する

- **1** ソース選択画面で Digital TV
- **2** 画面をタッチ
- 3 登録したい放送局を受信

4 プリセットチャンネルリスト内の上書 きするチャンネルを、「ピーッ」とい う音がするまで長押し



受信中の放送局が、そのチャンネルに上書 き登録されます。

## メイン/サブチャンネルを選局する

受信中のチャンネルにサブチャンネルがある場 合、メインチャンネルからサブチャンネルに切 り替えられます。

- **1** ソース選択画面で Digital TV
- **2** 画面をタッチ
- プリセットチャンネルリスト内のサブ チャンネルに切り替えたいチャンネル
   を選択
- 4 サービス切替

サブチャンネルに切り替わります。

— 🗞 мемо —

- ・サブチャンネルからメインチャンネルに切り 替える場合も、サービス切替をタッチします。
- ・以下の場合、メイン/サブチャンネルの切替 はできません。
  - サブチャンネルが放送されていないチャンネル
  - プリセットチャンネルリストに登録されてい ないチャンネル


面は表示されません。



🔶 をタッチ (\$) O #7 市天主山市 東京地方 今日の天気 6/12 (月) mana 210

#### d :

5

データ放送の表示/非表示を切り替える。

終了:

データ放送の表示を終了し、テレビ画面 に戻る。

画面上に操作キーが表示されます。

#### 6 データ放送操作キーを選択



## 

選択項目を切り替える。

#### 青赤緑黄:

画面に表示されている説明の動作を行う。

戻る:

1つ前の画面に戻る。

決定:

選択している項目を決定する。

#### 0-9:

数字入力メニューに切り替わる。

## d :

データ放送の表示/非表示を切り替える。

#### 移動:

操作キーの位置を画面の左右に移動する。

終了:

データ放送の表示を終了し、テレビ画面 に戻る。

#### 消す:

操作キーの表示を消す。

- 🛋 お知らせ -
- チャンネル選局直後には d をタッチしても動作しないことがあります。その際は、再度 d をタッチしてください。
- データ放送取得中は、画面下に「データ取得中」
   と表示されます。表示が消えてから d をタッ チしてください。

#### 緊急放送を見る

緊急放送とは、災害など、緊急な出来事が発生 した場合に、いち早く視聴者に情報を知らせる 放送システムです。

テレビを視聴中に緊急放送がはじまると、画面 に「EWS」(Emergency Warning System)、 または「緊急放送を受信しました」と表示され ます。その後、自動で緊急放送に切り替わります。

緊急放送を受信しました DTV

放送が終了すると、緊急放送前のチャンネルに 自動で戻ります。

- 📎 MEMO -
- 緊急放送中でもチャンネル切り替えなどの操 作はできます。
- 切り替えた放送局が緊急放送中の場合も、同様に緊急放送が表示されます。

## 自動表示メッセージについて

テレビを視聴中に、放送局から自動配信される メッセージがある場合は、その内容が画面上に 表示されます。

テレビ画面で メッセージ消 をタッチすると、自 動表示メッセージが消去されます。表示されな い場合は、自動表示メッセージは消去できませ ん。放送局側によって自動消去されるまでお待 ちください。



## 地上デジタル放送の設定をする

地上デジタル放送で12セグと1セグ共通の各種 設定・編集ができます。

## 1セグ/12セグの切り替え設定をする

本機の地上デジタルTVチューナーは、12セグ 放送受信時に電波が弱くなった場合、12セグ放 送から1セグ放送へ自動的に切り替える設定が できます。

「自動」に設定中は、12セグ放送視聴中に受信 電波が弱くなると、視聴していたチャンネルの 1セグ放送に自動的に切り替わります。(初期値: 自動)

また、1セグ/12セグのみ受信することもできます。

— 🗞 мемо -

- ・以下の場合は自動的に切り替わりません。
  - 1セグ放送の受信感度が悪い場合
  - 12セグ放送で視聴していたチャンネルに1セ グ放送がない場合

ただし放送局によっては、1セグ放送を行って いなくても、自動的に切り替わる場合があり ます。

・放送局によっては、12セグ放送と1セグ放送
 とで番組が異なる場合があります。

1 ソース選択画面で Digital TV 2 画面をタッチ 3 メニュー 🕨 設定

## 4 [1セグ/地デジ切替]の 【、▶ で 項目を選択

定		÷.1	0:00	Digo
1セグ/地デジ切替	R	自動		1
音声			ID (	1
主/副	<b>(</b>	主音声	5	
字幕	(C)	非表示	5	
			• ON	
放送局自動サーチ設	定			18

#### 自動:

12セグ放送と1セグ放送を自動で切り替 える。

手動で1セグ放送に切り替えても、12セ グ放送の受信電波が強くなった場合は12 セグ放送に切り替わります。

#### 地デジ固定:

12セグ放送を受信する。

電波が弱くなっても1セグ放送に切り替 わらずに、12セグ放送の映像が静止画で 表示されます。

1セグ固定:

1セグ放送を受信する。

- MEMO -
- •12セグ放送のサブチャンネルを視聴している ときに1セグ放送に切り替え、再度12セグ放 送に切り替えると、視聴しているサブチャン ネルに戻ります。

## 音声言語を切り替える

2ヶ国語放送や複数の音声がある番組で、音声 を切り替えます。

- 1 ソース選択画面で Digital TV
- 2 画面をタッチ
- 3 メニュー ▶ 設定
- 4 [音声]の ◀ 、▶ で音声を選択 受信される番組は、それぞれ音声種類を 持っています。12セグ放送は最大16音声 まで、1セグ放送は2音声まで切り替えられ ます。
- 🗞 MEMO -
- •音声を切り替えた後、ほかのチャンネルに切 り替えると第1音声に戻ります。同じチャン ネルのまま12セグと1セグを切り替えた場合、 設定した音声は変わりません。

## 二重音声を切り替える

主音声/副音声がある番組で、音声を切り替え ます。

- ソース選択画面で Digital TV
- 2 画面をタッチ
- 3 メニュー ▶ 設定
- [主/副]の ◀、▶ で音声を選択 Δ 「主音声」「副音声」「主/副 音声」から選択 します。(初期値:主音声)

— 🗞 MEMO -

 副音声の状態でほかのチャンネルに切り替え たとき、同じく副音声で放送されていればそ のまま継続されます。

## 字幕表示を切り替える

字幕の付いた番組受信中に字幕を表示する機能 を設定します。

1 ソース選択画面で Digital TV 2 画面をタッチ メニュー 🕨 設定 3 4 [字幕] の ◀ 、▶ で項目を選択

「第一言語|「第二言語|「非表示|から選 択します。(初期値:非表示)

## 放送局を自動で切り替える

高校野球中継など、時間内に放送が終わらなかっ たとき局が変更される番組は、放送局の切り替 えを自動で行えます。(初期値:ON)

- ソース選択画面で Digital TV 2 画面をタッチ 3 メニュー ▶ 設定
- イベントリレー 4

## 系列局/中継局を自動で探す

走行中に電波状態が悪化し、受信レベルが回復 しない場合、放送局を自動でサーチするように 設定できます。(初期値:中継局+系列局サーチ)



走行している地域が変わった場合、その地域の中継局/系列局を自動でサーチする。 電波が弱くなり、15秒間受信できなくなると、自動サーチを開始します。

#### 優先エリアを切り替える

県境などでオートプリセットを実行時、同じチャ ンネルに複数の放送局が重なった場合に、優先エ リアのチャンネルが選択されるよう設定します。 またデータ放送受信時に地域情報を取得するため に郵便番号を設定します。(初期値:未設定) 優先地域と郵便番号は「自宅」と「お出かけ」 でそれぞれ設定できます。



5 優先させたい地域を選択

≂ 10:00 ⊃ಡತ
• ON 🙈
• ON
• ON
• ON
• ON
I ON II 😵

#### 設定しない:

エリアのみ設定したい場合や、その地域の郵便番号が不明な場合に選択する。



野使會与政定		≂ I0:00 ⊃zs	
000-000	)		
1	2	3	修正
4	5	6	
7	8	9	RELAU
	0		決定

#### 7 はい



#### いいえ:

オートプリセットを行わず、テレビ画面 に戻る。

オートプリセットが開始されます。 → P.113

#### 放送メールを表示する

- 🛋 お知らせ —
- ・放送メールの受信が1通もない場合、
   放送メール はタッチできません。
- **1** ソース選択画面で Digital TV
- **2** 画面をタッチ
- 3 メニュー ▶ 設定

4 放送メール

放送メール一覧画面が表示されます。 すでに表示したメールは「既読」が、まだ 表示していないメールには「未読」が表示 されます。

5 メールを選択 ▶ 決定 選択した放送メールの内容が表示されます。 消去: 放送メールを選択して消去する。 また、すべての放送メールを一括で消去 できます。→ P.119 「テレビの設定情報

— 📎 MEMO -----

を初期化する|

 ・受信した放送メールは最大8件まで保存されます。8件以上の放送メールを受信した場合は、 一番古い放送メールが自動的に消去されます。
 一番古いメールが未読状態でも消去されます。

## mini B-CASカード情報を確認する

- **1** ソース選択画面で Digital TV
- 2 画面をタッチ
- 3 メニュー ▶ 設定
- 4 B-CASカード情報

mini B-CASカードIDの確認画面が表示されます。

#### テスト:

mini B-CASカードの通信テストを行う。 通信テストがエラーの場合、番組放送画 面に戻るときにメッセージが表示されま す。メッセージの内容にしたがって対処 してください。

## テレビの設定情報を初期化する

- **1** ソース選択画面で Digital TV
- 2 画面をタッチ
- 3 メニュー ▶ 設定
- 4 設定情報初期化
- 5 初期化したい設定情報を選択

設定情報初期化	= 10:00 ⊃ <b>π</b> a
受信运行原则法	
自宅エリア設定消去	
お出かけエリア設定消去	
各種設定項目の初期化	10
全データの消去・初期化	

#### 受信メール消去:

放送メールをすべて消去する。

#### 自宅エリア設定消去:

自宅モードの地域と郵便番号設定を消去 する。

#### お出かけエリア設定消去:

お出かけモードの地域と郵便番号設定を 消去する。

#### 各種設定項目の初期化:

設定メニューで設定した項目を初期化する。 プリセットチャンネルリストおよび画質 調整設定の初期化、放送メールの消去は 行いません。

#### 全データの消去・初期化:

設定メニューで設定した項目およびプリ セットチャンネルリストを初期化する。 また、放送メールをすべて消去する。 画質調整の設定は初期化されません。

消去の確認画面が表示されます。

## 6 はい

選択した各設定が初期化されます。

#### ❶ お願い

 初期化メッセージ表示中には、車両の電源 をOFFにしないでください。初期化中に車 両の電源をOFFにした場合、初期化できな いことがあります。

## 映像/音声のずれを補正する

12セグ/1セグ自動切替時の映像/音声のずれ を軽減します。(初期値:ON)



- 4 遅延補正

## テレビの画質を調整する



調整した画質に設定されます。

- 🗞 мемо —
- 画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。

## DVDを見る

本機では、市販されているDVDビデオ、またご 家庭などで録画されたDVD-VRをお楽しみいた だけます。

#### ▲ 警告

- 運転者がDVDの映像を見るときは、必ず安 全な場所に停車させてください。
- 本機は安全のため、停車時のみDVDの映像 をご覧いただけます。走行中は、音声のみ お楽しみいただけます。

#### — 🛋 お知らせ -

市販のDVD(DVDビデオ)とご家庭で録画されたDVD(DVD-VR)では、画面や操作方法が異なります。ご利用になるDVDの種類に該当する箇所をご覧ください。

## DVDを再生する

 1
 DVDをセットする、または

 ソース選択画面で
 DVD/CD

 本機にセットされたDVDが再生されます。

 DVDビデオ再生画面



DVD-VR再生画面



画面をタッチすると、メニューキーが表示 されます。

戻る:

手動でメニューキーを非表示にする。

何も操作しないまま約5秒が過ぎると、画面 に表示されているキーが非表示になります。

## **DVD再生時の操作**

#### 再生を停止する

## **1 再生中に画面をタッチ ト/Ⅲ** を長押し DVDの映像が非表示となり、再生が停止

します。(レジューム停止) レジューム停止中に ▶/11 をタッチする と、停止した場所から再生がはじまります。 レジューム停止中に ▶/11 を長押しす ると、再生が完全に停止します。(完全停止) 次に再生したときは、ディスクの先頭から 再生されます。

## 一時停止する

— 🛋 お知らせ -

 DVDビデオの場合、メニュー中に一時停止や 再生開始などのキー操作ができない場合があ ります。そのような場合は、メニュー操作を タッチして、DVDメニューの操作キーから操 作を行ってください。

## 1 再生中に画面をタッチ ▶ ▶/11 をタッチ

DVDの映像が表示された状態で、再生が 一時停止します。

ー時停止中に ▶/11 をタッチすると、 停止した場所から再生がはじまります。 一時停止中に ▶/11 を長押しすると、 DVDの映像が非表示となり、再生が停止 します。(レジューム停止)

— 🗞 мемо —

• 一時停止中に交通情報を聞くと、一時停止が 解除され、再生がはじまります。

前/次のチャプターを再生する

1 **I ■ ■ ■** 

— 📎 МЕМО -

● 【▲● を押すとチャプターの先頭に戻り、さらに 【▲● を押すごとに前のチャプターに移動します。

## 早戻し/早送りする

— 🗞 memo -

● 【●●】、●●●】から指を離すと、通常の再生に戻ります。

#### スロー再生する

- 1 再生中に画面をタッチ ▶
  - ▶/Ⅱ をタッチ
- 2 ▶ を長押し
- 📎 MEMO —
- ▶ から指を離すと、通常の再生に戻ります。
- ・スロー再生中は、再生情報表示部に「スロー 再生 1/4」と表示されます。

## リピート再生をする

- 🛋 お知らせ —
- DVD-VRでプレイリストを利用して再生している場合は、リピート再生できません。
- ソース選択画面で DVD/CD
   画面をタッチ
- 3 リピート
- 🗞 мемо -
- 通常再生に戻す場合は、リピートを再度タッチします。

## メニューから再生する(DVDビデオ)

DVDビデオディスクには、そのディスク特有の DVDメニュー(ディスクメニュー)が収録され ているものがあります。ディスクメニューを利 用して、本編や映像特典など、見たい映像をす ぐに再生できます。

- 🛋 お知らせ —
- 表示されるメニューや操作方法は、各ディス クにより異なります。



3 JZF

4 見たいタイトルを選択



選択した項目が再生されます。

#### 番号指定:

タイトルリスト番号を入力する。 入力した番号が先頭になったタイトルリ ストが表示されます。

5 戻る

## プレイリストから再生する(DVD-VR)

プレイリストとは、DVD映像をお好みのシーン だけに編集し、独自に作成したタイトルです。

- 1 ソース選択画面で DVD/CD
- 2 画面をタッチ
- 3 プレイリスト (ONになっていること を確認)
  - 🗞 мемо —
  - 「プレイリスト」がONのときは、プレイ リストが表示されます。「プレイリスト」 がOFFのときは、タイトルリストが表示 されます。

## 4 リスト

#### 5 見たい項目を選択



選択した項目が再生されます。 番号指定:

プレイリスト番号を入力する。 入力した番号が先頭になったプレイリス トが表示されます。

6 戻る

## 静止画の切り替えをする (DVD-VR)

- 🗞 мемо -
- 本機能は、音声の入っていない静止画再生時のみ使用できます。

# ソース選択画面で DVD/CD 画面をタッチ

## 3 静止画切替

タッチするたびにチャプター内の静止画が 切り替わります。

- ■ お知らせ ----

— 📎 мемо —

チャプター内に静止画が1枚しか収録されていない場合などは、「現在その操作はできません」と表示されます。

## タイトル・チャプター番号を入力して 再生する(DVDビデオ)



## DVDの設定をする

## 字幕言語・音声言語・アングルを 切り替える(DVDビデオ)

— 🛋 お知らせ —

- DVDに字幕、複数の音声およびアングルが収 録されている場合のみ有効です。
- 1
   ソース選択画面で
   DVD/CD

   2
   画面をタッチ

   3
   印中
- 3 設定 ▶ 音声・字幕・アングル
- 4 音声、字幕、アングル タッチするたびに音声言語、字幕言語、ア ングルの設定が切り替わります。

— ■ お知らせ —

設定できる言語はディスクによって異なります。

— 🗞 МЕМО —

 初期設定で設定できる言語以外の言語が 収録されている場合は、「その他」と表示 されます。

・「OFF」で字幕を非表示にできます。

5 戻る

## 字幕表示・音声を切り替える(DVD-VR)

— 🛋 お知らせ -

- DVDに字幕、複数の音声が収録されている場合のみ有効です。

#### DVDを見る

## 画面サイズを切り替える

- 1 ソース選択画面で DVD/CD
- 2 画面をタッチ
- 3 設定 ▶ 画面切替
- 4 画面サイズを選択
  - ノーマル:



映像を縦横の比率を変えずに中央に表示 する。

映像と画面のサイズが異なる場合、画面 の余った部分が黒く表示されます。

#### フルワイド:



映像を画面いっぱいに表示する。 映像と画面のサイズが異なる場合、映像 の比率が変わって表示されます。

#### シネマ:

5 戻る



シネスコサイズやビスタサイズの映像を 表示するときに使う。

映像と画面のサイズが異なる場合、映像 の横部分と画面の横縦部分の大きさを合 わせて表示されます。上下の余った部分 が黒く表示されます。

## DVDの画質を調整する

- 1 ソース選択画面で DVD/CD
- 2 画面をタッチ
- 3 設定 ▶ 画質調整
- 4 調整する項目を選択



- 5 または + をタッチ 画面の映像を見ながら画質を調整します。
- 戻る
   調整した画質に設定されます。
- 🗞 Memo ·
- 画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。

## DVDの状態表示を設定する

再生画面に、常にチャプター番号と再生時間を 表示できます。

- 1 ソース選択画面で DVD/CD
- **2** 画面をタッチ
- 3 (DVDビデオの場合)
   設定 ▶ 初期設定
   (DVD-VRの場合)
   設定
- 常に状態を表示する 再生状態の表示が設定されます。
   01-01 00:02:19
- 📎 MEMO -
- 再生状態の表示を解除する場合は、 常に状態を表示するを再度タッチします。

## DVDビデオの初期設定を変更する

#### — 📎 MEMO —

- 初期設定画面から各設定画面に移動すると、 DVDの再生は停止します。設定終了後は、 DVDの再生がはじまりますが、設定内容によっ て再生がはじまる位置が異なります。(DVDの 先頭から再生されることもあれば、設定前の 場所から再生がはじまることもあります)
- ・以下の初期設定画面で何もせずに画面を閉じると、設定前の場所から再生がはじまります。



5 モニターサイズを選択

#### ワイド:



映像を画面いっぱいに表示する。

映像と画面の比率が違う場合は、変形して表示されます。映像が切れる部分はありません。

パンスキャン:



画面の上下と映像の高さを合わせて表示 する。

映像と画面の比率が違う場合は、映像の 左右が切れて表示されます。

レターボックス:



画面の横幅と映像の幅を合わせて表示する。 映像と画面の比率が違う場合は、上下に 黒い帯が表示されます。

- ■ お知らせ ---

 収録されているモニターサイズは、ディスク ごとに異なります。モニターサイズを「パン スキャン」、または「レターボックス」に設定 しても、ディスクによっては自動的にどちら かで再生される場合があります。

## 優先する言語を設定する

再生時に優先する言語を、メニュー言語、音声言 語、字幕言語のそれぞれについて設定できます。

— 🛋 お知らせ -

- 本設定は、DVD再生時に優先する言語の設定です。必ずしも切り替えた言語で再生されるわけではありません。
- 1 ソース選択画面で DVD/CD
- **2** 画面をタッチ
- 3 設定 ▶ 初期設定



 各言語は、英語、日本語、中国語、韓国語、 フランス語、スペイン語から選択できます。字幕言語では「OFF」を選択すると、 字幕を非表示にできます。

#### 5 言語を選択

## パレンタルレベルとパスワードを 設定する

パレンタルレベルとは、お子様に対しDVDの視聴を制限させるために設定するものです。パレンタルレベルの設定には、パスワードが必要です。→ P.126

#### ■ 視聴制限(パレンタルレベル)について

DVDビデオには、「視聴制限(パレンタルレベ ル)」が設定されているものがあります。レベル は1~8まであり、数字が小さくなるほど視聴 制限が厳しくなります。視聴制限が設定されて いるディスクは、本機のパレンタルレベル設定 によっては再生できない場合があります。

例:DVDの視聴制限がレベル3の場合

本機で設定したパレンタルレベルが、「レベル3 ~8」の場合のみ、再生できます。

「レベル1~2」の場合は、再生しようとすると 「パレンタルレベル変更」の警告メッセージが表 示されます。

また、パレンタルレベルは国によって異なります。カントリーコードを設定しないと、視聴制限がうまく機能しない場合があります。 → P.211 — 🛋 お知らせ ——

パレンタルレベルは、DVDのパッケージなどに記載されています。パッケージにパレンタルレベルの記載がないディスクは、パレンタルレベルを設定しても視聴制限はかけられません。

— 🗞 мемо –

- 視聴制限をかけない場合は、本設定は必要ありません。
- パレンタルレベルの初期値は「パレンタルレベルOFF」です。すべてのDVDビデオに対して視聴制限のない状態になっています。

#### ■ パスワードを設定・変更する

視聴制限の設定に必要なパスワードを設定・変 更します。(初期値:未設定)

- 1 ソース選択画面で DVD/CD
- 2 画面をタッチ
- 3 設定 ▶ 初期設定
- 4 パスワード
- 5 パスワードを入力 ▶ 決定 入力されたパスワードは、「\*\*\*\*」と 表示されます。 新規パスワード設定の場合→手順8
- 6 パスワードの変更

**パスワードの消去**: パスワードを消去する。

- 7 新しいパスワードを入力 ▶ 決定
- 8 再度同じパスワードを入力 ▶ 決定 新しいパスワードが設定されます。

— 📎 MEMO —

 パレンタルレベルを頻繁に変更する場合は、 パスワードを消去して「未設定」にしておくと、 パスワード入力の手間を省けます。

## ■ パレンタルレベルを設定する

#### 準備

●パレンタルレベルを設定する場合は、パスワードの設定が必要です。

1 ソース選択画面で DVD/CD 2 画面をタッチ 3 設定 ▶ 初期設定 4 視聴制限(パレンタルレベル) 5 パスワードを入力 ▶ 決定 6 パレンタルレベルを選択 パレンタルレベルが設定されます。 OFF: すべてのDVDビデオに対して視聴制限が 解除される。

## カントリーコードを設定する

パレンタルレベルは国によって内容が異なりま す。本機でパレンタルレベルを正しくお使いに なるには、DVDのカントリーコードを設定して ください。(初期値:7480 (JAPAN)) カント リーコードは、国を識別するためのコードです。 → P.211

- 1 ソース選択画面で DVD/CD
- 2 画面をタッチ
- 3 設定 ▶ 初期設定
- 4 カントリーコード
- 5 DVDに記録してある国、または地域 のカントリーコードを入力 ▶ 決定

## CD、ディスク (MP3・WMA・AAC)の 音楽を聴く

本機では、音楽CDのほかに、MP3・WMA・ AAC形式の音楽データを保存したディスクをお 楽しみいただけます。

— 🛋 お知らせ —

• 走行中は、操作できる項目が限定されます。

#### — 📎 Memo ·

- ・以下のディスクを再生すると、アーティスト 名、曲名などの情報が表示されます。
  - 本機内蔵、またはオンライン上のデータ ベース「Gracenote Music Recognition Service<sup>SM</sup>」から情報が取得できる音楽CD → P.214
  - CD-TEXTの入ったディスク
  - ID3タグ、WMAタグ、AACタグの入ったディ スク

上記以外のディスクを再生した場合は、 「Track01」などの番号のみ表示されます。

 ノンストップCD(曲と曲がつながっている CD)を再生した場合、曲間に2~3秒の無音 部分が発生します。

## CDを再生する

1 CDをセットする、または ソース選択画面で DVD/CD

本機にセットされたCDが再生されます。



Music Rackの録音に関する 設定を行います。→ P.130

— 🛋 お知らせ -

本機にSDカードがセットされている場合、操作パネルが完全に閉じるまで再生ははじまりません。

#### CD、ディスク(MP3・WMA・AAC)の音楽を聴く



## リピート・シャッフル・スキャン再生を する

- 1 ソース選択画面で DVD/CD
- **2**機能
- 3 目的の項目を選択

(CDの場合)

機能	10:00 sks
リピートすべて	• ON
1トラックリピート	• ON.
シャッフルすべて	• ON
スキャンすべて	• ON

#### リピートすべて:

ディスク内の全曲をリピート再生する。

1トラックリピート:

現在再生中の曲のみをリピート再生する。 シャッフルすべて:

現在再生中のCDの全曲をランダムに再 生する。

#### スキャンすべて:

現在再生中のCDの全曲の出だしを10秒 間ずつ再生する。

#### (MP3・WMA・AACの場合)

10:00 sks
• ON
• ON
ON .
• ON
• ON
ON ON

#### リピートすべて:

ディスク内の全曲をリピート再生する。

#### リピートフォルダ:

現在再生中のフォルダ全体をリピート再 生する。

- 1トラックリピート: 現在再生中の曲のみをリピート再生する。
- シャッフルすべて:

ディスク内の全曲をランダムに再生する。

シャッフルフォルダ:

現在再生中のフォルダの全曲をランダム に再生する。

スキャンすべて:

ディスク内の全曲の出だしを10秒間ずつ 再生する。

## タイトルリストから再生する

— 🗞 мемо -

 ・走行中はフォルダリスト、トラックリストの スクロールはできません。

## 1 ソース選択画面で DVD/CD

# (CDの場合) トラックリストが表示されます。 (MP3・WMA・AACの場合) 再生中のフォルダを選択 再生中のトラックリストが表示されます。

- 📎 MEMO -
- 再生中以外のフォルダを選択した場合は、 トラックリストには切り替わりません。 フォルダリストが表示されたまま、選択 したフォルダの先頭の曲から再生がはじ まります。トラックリストを表示するに は、もう一度同じフォルダを選択します。

#### **3** 曲を選択

#### **CD**画面



#### MP3/WMA/AAC画面



選択した曲から再生がはじまります。

## Music Rackを使う

## Music Rackに録音する

Music Rackとは、CDの曲をSDカードに録音し、 再生する機能のことです。CDを本機にセットし なくても、Music Rackに録音してあれば、その CDの曲を聴けます。

## 録音する前にお読みください

Music Rackを使用するにはSDカードが必要です。 録り直しのきかない録音の場合は、正しく録音 されていることを確認してください。

万一、本機の故障や誤作動および不具合により 録音に支障が生じた場合でも、録音内容および 消失した録音データについては補償いたしかね ますので、ご容赦願います。

録音したデータは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使えません。 ノンストップCD(曲と曲がつながっているCD) を録音に使用された場合、曲間に2~3秒の無 音部分をはさんで録音します。

## 録音についてのご注意

#### ■ 録音時の状態について

以下のような場合には、音声が途切れたり音が 飛んで録音されることがあります。

- ●録音中にCDの音が飛んだ
- ●傷があるなどCDの状態が悪い
- ●録音中に振動の激しい悪路を走行した

#### ■ 録音中の操作について

録音中に以下の操作を行うと、録音中止の確認 メッセージが表示されます。録音を中止する場 合は はい を、続行する場合は いいえ をタッチ します。

- REC をタッチする
- ●リピート/スキャン/シャッフル再生
- ●SDカードを使用した操作(データの取り込み /書き出しなど)

- ■ お知らせ ---

- 録音中は早送り、早戻し、トラックのアップ
   /ダウン操作はできません。
- ・録音中は操作パネルを開閉することはできません。録音中に▲ ▶ パネル開/閉をタッチすると、「SDメモリーカードにアクセス中のためオープンできません」というメッセージが表示されます。操作を継続する場合はその指示にしたがってください。

録音中に車両の電源をOFFにすると、処理が中 断されます。

次回車両の電源を「ACC」、または「ON」にす ると、前回録音していた曲の先頭から録音がは じまります。

## 手動で録音する

- 1 CD再生中に REC
- 2 希望の録音方法を選択

#### 全曲録音:

再生中のCDのすべての曲を録音する。 アルバムの先頭から録音されていない曲の 録音がはじまります。

#### 現在の曲を録音:

再生中の曲を録音する。 曲の先頭に戻り、録音がはじまります。

## 曲を指定して録音:

録音したい曲をリストから複数選択して 録音する。 リストから曲を選択して 塚音開始 を タッチすると、先頭に近い曲から順に録 音がはじまります。

#### — 🗞 мемо —

 録音モード選択画面にディスクの情報やSD カードの情報が表示されます。SDカードの空 き容量が1MB未満の場合、空き容量に「1MB 未満です」と表示されます。

## 自動で録音する

- 1 メニュー ▶ 設定
- 2 オーディオ ▶ その他設定 ▶ 録音設定
- 3 CD挿入時に自動録音
- 4 SDカードを本機にセット
- 5 CDを再生する 自動的に録音がはじまります。 次回からCDを本機にセットすれば、自動 的に録音がはじまります。

#### — 🛋 お知らせ —

- すでにCD全曲の録音が済んでいる場合は、録 音は行いません。
- ・自動録音を解除するには、CD挿入時に自動録音 を再度タッチしてOFFにします。

## Music Rackについて

Music Rackの仕様は、以下のとおりです。

#### 録音可能曲数

最大4000曲(アルバムは最大500枚、1つの アルバムに収録できる曲数:最大99曲) ※ただし、SDカードの容量により録音できる曲数は異 なります。(4GBのSDカードはおよそ1000曲です。)

#### 録音できる音源音楽 音楽CDのみ

音質

AACという音声圧縮技術を採用しています。 CDの音質を損なわず、容量を約1/20に圧縮 できます。

本機は、SCMS (Serial Copy Management System)の規格に準拠したデジタルオーディオ 機器です。SCMSでは、各種デジタルオーディ オ機器の間で「デジタル信号をデジタル信号の まま録音する」というデジタル信号どうしのコ ピーを〈1世代まで〉と規制しています。 したがって、以下の操作を本機で行えません。

- ●本機に録音したCDの曲をデジタル出力、デジ タルコピーすること
- ●デジタル録音したCD-RとCD-RWおよびコ ピーの禁止されているCDを録音すること

## タイトル表示について

CDをMusic Rackに録音すると、本機内蔵の Gracenote Music Recognition Service<sup>SM</sup>の データベースからタイトル・読み・アーティス ト名・ジャンルの情報が取得され、画面上に表 示されます。

#### — ■ お知らせ -

 情報を取得できなかったCDには録音した日付 が表示されます。また、CDや曲によっては、 情報の取得ができない場合があります。

— 📎 Memo

 Gracenote Music Recognition Service<sup>SM</sup> のデータベースは、インターネット上の Gracenoteデータベースから最新の情報に更 新できます。

→ P.134 「アルバム情報を更新する」

## 録音した音楽データについて

#### ■ 録音した音楽データのバックアップ

録音した音楽データはSDカード内の以下のフォ ルダに保存されます。



お使いのパソコンに、このフォルダをそのまま 保存することでバックアップできます。

#### ■ バックアップした音楽データの復元

バックアップした音楽データフォルダ「MCT」 をSDカード内の下記フォルダに書き戻すことで 復元できます。



すでに上記フォルダ内に「MCT」フォルダが存 在する場合は、バックアップ、または消去して ください。

#### ❶ お願い

- 「MCT」フォルダ内に存在するファイルお よびフォルダの消去や変更は絶対に行わな いでください。Music Rackが正常に動作し なくなる可能性があります。
- SCMSでは、デジタル信号どうしのコピーを 〈1世代まで〉と規制しています。→ P.130 これらの操作は、録音データ保存以外の目 的では行わないでください。

## Music Rackを再生する

— 🛋 お知らせ

- •走行中は、操作できる項目が限定されます。
- ・再生中に操作パネルを開くと、再生が停止します。
- 再生時間は、録音元のCDとは異なります。
- **1** SDカードを本機にセット
- **2** ソース選択画面で Music Rack Music Rack内の曲が再生されます。



## Music Rack再生時の操作

## 早戻し/早送りする

- 1 再生中に (4 (早戻し)、または ▶) (早送り) を長押し
- 🗞 MEMO ·
- 【▲
   ・ から指を離すと、通常の再生に戻ります。

## 前/次の曲を再生する

- 1 再生中に 🚺 または ▶▶
- 🗞 MEMO ·
- 【▲● を押すと曲の先頭に戻り、さらに 【▲●
   を押すごとに前の曲に移動します。

## 前/次のアルバムを再生する

#### 1 再生中に 前アルバム または 次アルバム

前/次のアルバムに移動し、アルバム内の 先頭の曲が再生されます。

## リピート・シャッフル・スキャン再生を する

1 ソース選択画面で Music Rack

## **2** 機能

- 3 目的の項目を選択 選択した動作での再生がはじまります。 リピートすべて: 全アルバムの全曲をリピート再生する。
  - **リピートアルバム:** 現在再生中のアルバム全体をリピート再 生する。
  - 1トラックリピート: 現在再生中の曲のみをリピート再生する。 シャッフルすべて:
  - 全アルバムの全曲をランダムに再生する。

- **シャッフルアルバム:** 現在再生中のアルバムの全曲をランダム に再生する。
- スキャンすべて: 全アルバムの各曲の出だしを10秒間ずつ 再生する。

## リストから再生する

**1** ソース選択画面で Music Rack

## 2 再生中のアルバム名を選択

トラックリストが表示されます。

 – ● MEMO
 ・再生中以外のアルバムを選択した場合は、 アルバムリストが表示されたまま先頭の 曲から再生がはじまります。トラックリ ストを表示するには、もう一度同じアル バムを選択します。
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●
 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

 ●

#### **3** 曲を選択

選択した曲が再生されます。

## アーティスト名から再生する

- 1 ソース選択画面で Music Rack
- 2 設定 ▶ アーティスト検索
- 3 アーティスト名を選択
- アルバムを選択
   選択したアルバムの先頭から再生がはじまります。

— 📎 мемо -

 ・選択演奏中は、選択演奏の対象となっている アーティスト、またはアルバムのみが検索対 象となります。→ P.133

#### 条件から複数のアルバムを選んで 再生する

以下の方法から、複数のアルバムを指定して再 生できます。

アルバムリストからアルバムを指定する
 アーティストのすべてのアルバムを指定する

- ソース選択画面で Music Rack
   設定 ▶ 選択演奏
   アルバム選択 または アーティスト選択 選択演奏解除: 選択演奏を中止する。
- 4 アルバム、またはアーティスト名を選択 ▶ 決定

選択した項目が再生されます。

- 🛋 お知らせ —
- 決定 をタッチした直後は、SDカードに書き込み処理を行うため、操作パネルを開閉できない場合があります。

## アルバム・トラック情報を編集する

#### — 🛋 お知らせ —

- 選択演奏中および録音中は、タイトル編集 および アルバム並べ替え は操作できません。
- アルバム・トラック情報の編集中や操作直後は、SDカードに書き込み処理を行うため、操作パネルを開閉できない場合があります。

## アルバム名、アーティスト名を編集する

- **1** ソース選択画面で Music Rack
- 2 設定 ▶ タイトル編集
- 3 アルバムを選択
- 4 アルバム または アーティスト
- 5 アルバム名、またはアーティスト名を 入力 ▶ 決定

#### — 🗞 мемо —

- アルバム名、アーティスト名は全角・半角で 32文字まで入力できます。
- ・文字入力について詳しくは、「文字パネルを操 作する」をご覧ください。→ P.20

## アルバムを消去する

- 🛋 お知らせ -
- 一度消去したアルバムは元に戻せません。
- 1 ソース選択画面で Music Rack
- 2 設定 ▶ 曲の消去
- 3 消去するアルバムをすべて選択
   ▶ 決定
- **4** はい

## アルバムの再生順序を並べ替える

- 2 設定 ▶ アルバム並べ替え
- 3 移動させたいアルバムを選択

#### 4 移動先を選択

選択した位置にアルバムが移動します。 確認メッセージが表示され、アルバムリス ト画面に戻ります。 アルバムリスト画面に戻ると、先頭のアル バムから再生がはじまります。

## 曲名を編集する



— 🛋 お知らせ -

一度消去した曲は元に戻せません。

1	ソース選択画面で Music Rack
2	設定 曲の消去
3	<b>消去する曲を含むアルバムの 詳細</b> トラックリストが表示されます。
4	消去する曲をすべて選択 ▶ 決定
5	はい

## アルバム情報を更新する

新譜など、本機に内蔵のデータベースにアルバ ム情報が含まれていない場合は、曲名などが正 しく表示されないことがあります。 その際は、SDカードとパソコンを使用して Gracenoteサーバーから最新のアルバム情報を 取得してください。 本機能を使用するには、インターネットに接続 できるパソコン、情報を取得するためのPC用ア プリケーション「ナビマスター S」が必要にな ります。→ P.163 SDカードを使用して、以下の流れでアルバム情 報を取得します。 1 ソース選択 画面で Music Rack 2 設定 ▶ タイトル編集 ▶ 未取得タイトル情報書き出し 3 アルバムを選択 ▶ 決定 **4** はい 選択したアルバム情報がSDカードに書き 出されます。 ここからはお手持ちのパソコンでの操作です。 5 お使いのパソコンにて、「ナビマスター S OCDタイトルキャッチャー機能を 使用し、SDカードへアルバム情報を 保存する アルバム情報が更新されます。 — 🗞 MEMO — CDタイトルキャッチャー画面上のヘルプ ボタンをクリックすると、CDタイトル キャッチャー機能の取扱説明書を参照で きます。 ここからは本機での操作です。

- 6 ソース選択画面で Music Rack
- 7 設定 ▶ タイトル編集 ▶ タイトル取得
- 8 SDメモリーカード

SDカード内のアルバム情報が本機に取り 込まれます。

## SDカード・USBメモリーの 音楽を聴く/ビデオを見る

本機では、お手持ちのSDカードやUSBメモリー に保存した音楽やビデオを視聴できます。 SDカードやUSBメモリーを使用して再生できる ファイルは、以下のとおりです。

MP3/WMA/AAC形式のミュージックファイル
 MPEG4/WMV/H.264形式のビデオファイル

#### ▲ 警告

- 運転者がビデオを見るときは、必ず安全な 場所に停車させてください。
- 本機は安全のため、停車時のみビデオの映像をご覧いただけます。走行中は、音声のみお楽しみいただけます。

#### ● お願い

- USBメモリーを車室内に放置しないでくだ さい。炎天下など、車室内が高温となり、 故障の原因となります。
- 接続中のUSBメモリーの上に乗ったり、物を上に置かないでください。故障の原因となります。

#### — 🛋 お知らせ -

 本機にiPodを接続している場合は、USBメモ リーはご利用になれません。

— 📎 MEMO -

 SDカードおよびUSBメモリー内のファイル は、ファイル名順で再生されます。再生順序 を変更したい場合は、ファイル名の先頭に数 字を入力してください。

## SDカードを再生する

 1
 SDカードをセット

 2
 ソース選択画面で
 SDメモリーカード

 SDカードのファイルが再生されます。

SD		10:00
Tres Track Int Activ		1 CEMMENT
Album	SD	2 ETC
0.28	-	3 LEVEL
MP3 UE-F#KE		4 SOUL
モード切相	ANNE .	S pir tradir adlauris
前フォルダ次	フォルダ	Folder 115 Track 1/7

## USBメモリーを再生する

- 1 USBメモリーを接続する
- 2 ソース選択画面で USB/iPod USBメモリーのファイルが再生されます。



## SDカード・USBメモリー 再生時の操作

ミュージックモードとビデオモードを 切り替える

1 ソース選択画面で SDメモリーカード または USB/iPod

## 2 モード切替

3 ミュージックまたはビデオ 選択した再生モードに切り替わります。 ビデオ画面



画面をタッチすると、メニューキーが表示 されます。

#### 戻る:

手動でメニューキーを非表示にする。

何も操作しないまま約5秒が過ぎると、画面 に表示されているキーが非表示になります。

## 再生を停止する (ビデオ) 1 再生中に画面をタッチ ▶

▶/II を長押し ビデオの映像が非表示となり、再生が停止 します。(レジューム停止) レジューム停止中に ▶/ II をタッチする と、停止した場所から再生がはじまります。

## –時停止する(ビデオ)

 1 再生中に画面をタッチ ▶ ▶/ Ⅲ をタッチ ビデオの映像が表示された状態で、再生が 一時停止します。 一時停止中に ▶/Ⅲ をタッチすると、 停止した場所から再生がはじまります。 一時停止中に ▶/Ⅱ を長押しすると、 ビデオの映像が非表示となり、再生が停止 します。(レジューム停止)

## 早戻し/早送りする

- 1 再生中に [▲▲] (早戻し)、または ▶■ (早送り)を長押し
- 🗞 MEMO ·
- 【
   】
   】
   から指を離すと、通常の再生に戻 ります。

## 前/次のトラックを再生する

- 再生中に ┫ または ▶▶ 1
- 🗞 MEMO ·
- ・ レイン・ を押すとトラックの先頭に戻り、さらに

## フォルダリスト/トラックリストから 再生する

— 🗞 MEMO

- ・走行中はフォルダリスト、トラックリストの スクロールはできません。
- ソース選択画面で SDメモリーカード 1 または USB/iPod
- (ミュージックの場合) 2 再生中のフォルダを選択



#### - 🦠 memo ·

 ・再生中以外のフォルダを選択した場合は、 トラックリストには切り替わりません。 フォルダリストが表示されたまま、先頭 の曲から再生がはじまります。トラック リストを表示するには、もう一度同じフォ ルダを選択します。



#### - S MEMO

- ・手順2の画面で トラックリスト をタッチ すると、再生中のフォルダのトラックリ ストが表示されます。
- 3 曲またはビデオを選択 選択した曲またはビデオから再生がはじま ります。

#### 前/次のフォルダを再生する (ミュージック)

#### 1 再生中に 前フォルダ または 次フォルダ 前/次のフォルダに移動し、フォルダ内の 先頭の曲が再生されます。

## リピート・シャッフル・スキャン再生を する

1	ソース選択画面で または USB/iPod	SDメモリーカード			
2	機能				
3	プレイモード切替				
4	目的の項目を選択				
	機能	10:00 523			
	リピートすべて リピートフォルダ 1トラックリピート シャッフルすべて シャッフルフォルダ スキャンすべて	ON     ON     ON     ON     ON     ON     ON     ON     ON			
	※画面はミュージックの	)場合です。			
	リピートすべて:				
	すべての曲または する。	ビデオをリピート再生			
	<b>リピートフォルダ:</b> 現在再生中のフォノ たはビデオをリピ-	ルダ内のすべての曲ま - ト再生する。			
	1トラックリピート: 現在再生中の曲ま ピート再生する。	たはビデオのみをリ			

#### シャッフルすべて:

全フォルダからランダムにフォルダを選 択する。さらにそのフォルダ内からラン ダムに選択した曲を再生する。(ミュー ジックのみ)

- **シャッフルフォルダ:** 現在再生中のフォルダの全曲をランダム
  - に再生する。(ミュージックのみ)

#### スキャンすべて:

全曲の出だしを10秒間ずつ再生する。 (ミュージックのみ)

## SDカード・USBメモリーの 設定をする

SDカード・USBメモリーの画面サイズ を切り替える(ビデオ)

- 1 ソース選択画面で SDメモリーカード または USB/iPod
- 2 画面をタッチ
- 3 設定 ▶ 画面切替
- 4 画面サイズを選択 オリジナル:



映像をサイズを変えずに中央に表示する。 映像と画面のサイズが異なる場合、画面 の余った部分が黒く表示されます。

フルワイド:



映像を画面いっぱいに表示する。 映像と画面のサイズが異なる場合、映像 の比率が変わって表示されます。



SDカード・USBメモリーの音楽を聴く/ビデオを見る

SDカード・USBメモリーの画質を 調整する(ビデオ)

1 ソース選択画面で SDメモリーカード または USB/iPod 画面をタッチ 2 3 設定 ▶ 画質調整 4 調整する項目を選択 調賀調整 10:00 > # 2 明るさ 色合い 色の濃さ **5** = または + をタッチ 画面の映像を見ながら画質を調整します。 6 戻る 調整した画質に設定されます。 - MEMO -
画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。

## 状態表示を設定する(ビデオ)

ビデオの再生画面に、常に再生状態(フォルダ 番号、トラック番号)を表示できます。

- ソース選択画面で SDメモリーカード または USB/iPod
   画面をタッチ
   設定 ▶ 初期設定
   第に状態を表示する 再生状態の表示が設定されます。
- 📎 MEMO -
- ・再生状態の表示を解除する場合は、
   常に状態を表示するを再度タッチします。

アルバムアートワークを表示する (ミュージック)

SDカード、またはUSBメモリーに取り込まれて いるアルバムアートワーク(ジャケット写真) を表示できます。

 ソース選択画面で SDメモリーカード または USB/iPod
 機能 ▶ アルバムアートワークの表示
 機能 10:00 豆腐5
 プレイモード切替 Uビートすべて アルバムアートワークの表示

— 🗞 MEMO —

アルバムアートワークの取得には、数秒かかることがあります。

## iPodミュージックを聴く/ iPodビデオを見る

本機では、iPodを接続してiPod内の音楽データやビデオ映像をお楽しみいただけます。 接続方法については、クイックガイドをご覧ください。

•	• 走行中は、iPod本体の操作はしないでください。 • iPodは、安全な場所に置いてご使用ください。	
	● お願い	
•	<ul> <li>iPodを車室内に放置しないでください。炎天下など、車室内が高温となり、故障の原因となります。</li> <li>接続中のiPodの上に乗ったり、物を上に置かないでください。故障の原因となります。</li> <li>万一iPodが操作不能になったときはiPodをリセットし、再接続してください。iPodのリセット方法は、iPodの取扱説明書などで確認してください。</li> <li>リセット方法の例</li> <li>iPodの場合:</li> </ul>	
	「センター」ボタンと「メニュー」ボタンをAppleのロゴが表示されるまで同時に長押しします。 - iPod touchの場合:	
	「スリープ/スリープ解除」ボタンと「ホーム」ボタンを、Appleのロゴが表示されるまで同時 に長押しします。 ※iPodをリセットして再接続しても動作しない場合は、リセット後、iPod単体で動作することを確認してか ら接続するようにしてください。	
- ■◆お知らせ • iOS 6.1以降のiPod touch、iPhoneと本機を接続した場合、iPod側から操作できます。		

•走行中は、操作できる項目が限定されます。

— 📎 MEMO -

ミュージックファイル再生中のiPodを本機に接続した場合、再生していた曲の続きから再生されます。ビデオ対応iPodにおいてビデオ再生中に接続した場合は、iPodにより再生位置が異なることがあります。ビデオを見る場合、再度ビデオファイルを選択してください。

## 接続できるiPod



本機は第5世代iPod<sup>®</sup>、iPod classic<sup>®</sup>、iPod nano<sup>®</sup>、iPod touch<sup>®</sup>、iPhone<sup>®</sup> 3G、iPhone 3GS、iPhone 4、iPhone 4s、iPhone 5、iPhone 5s、iPhone 5cに対応しています。

詳しくは以下の表をご覧ください。なお、iPodは本機に付属していません。お手持ちのiPodをお使いください。Dockコネクタ搭載のiPodを再生するには、別売のビデオ対応iPodケーブルが必要です。 Lightningコネクタ搭載のiPodを再生するには、iPod/iPhoneに付属のケーブルを使用します。別売のUSB接続ジャックの差込部は、車両ごとに取付位置が異なります。

接続可能なiPod	備考
iPod(第5世代)	ビデオ再生可
iPod classic (80GB、120GB、160GB) *1	ビデオ再生可
iPod nano(第1世代、第2世代)	
iPod nano(第3世代、第4世代 <sup>*1</sup> 、第5世代)	ビデオ再生可
iPod nano(第6世代)	
iPod nano(第7世代)	ビデオ再生不可
iPod touch(第1世代 <sup>*2.*3</sup> )	ビデオ再生不可
iPod touch(第2世代、第3世代、第4世代)	ビデオ再生可
iPod touch(第5世代)	ビデオ再生不可
iPhone 3G/iPhone 3GS/iPhone 4/iPhone 4s	ビデオ再生可
iPhone 5、iPhone 5s、iPhone 5c	ビデオ再生不可

※1 ビデオファイルのみ保存している場合、iPodが認識されない場合があります。1つでも音楽ファイルを保存する と解消されます。

※2 ソフトウェア2.0以降では、ビデオを再生することができます。ソフトウェアが2.0より古い場合は、ミュージックモードでのみお使いください。

※3「On-The-Go」は再生できません。iTunes®と同期後はプレイリストとして再生できます。

#### ● お願い

 車両の電源をOFFにした後は、必ずiPodを取り外してください。接続したままではiPodの電源が 切れない場合があるため、iPodの電源を消耗するおそれがあります。

— ■ お知らせ -

- iPad<sup>®</sup>シリーズには対応しておりません。
- ・iPodの動作についてはすべてを保証するものではありません。
- iPodの接続対象機種一覧に記載があっても、iPodの機種やソフトウェアのバージョンによって動作しない場合があります。
- ・本機と接続するときは、iPodのヘッドフォンなどのアクセサリーを使用しないでください。
- 接続可能な機種の情報については、以下をご覧ください。 http://www.honda.co.jp/navi/support/ipodlist

— 📎 MEMO

- iPodの動作が停止した場合、カテゴリーリストから曲やビデオを選択することで操作可能になるときがあります。
- ・iPodのトラックリピート機能を設定している場合は、正しく動作しないことがあります。
- iPodのシャッフル機能を設定していると正しく動作しない場合があります。その場合は、シャッフ ル機能の設定を解除してからご利用ください。
- iPodの機種によっては再生対象の曲やビデオの数が多い場合、タイトル表示やリスト表示ができない場合があります。
- ・エラーメッセージが表示された場合は、一度本機からiPodを取り外して再度接続してください。
- iPod touch、またはiPhoneをBluetooth接続している状態で、Bluetoothオーディオ再生、またはハンズフリー通話を行うと、iPodモードで音声が出力されないことがあります。iPod touch、iPhone本体から操作を行い、設定(オーディオ出力)をBluetooth(Gathers)からDockコネクタへ切り替えてください。または、一度本機からiPodを取り外して再度接続してください。詳しくは接続機器の取扱説明書をご覧ください。
- Podcastなどを再生するとき、データのダウンロードが正常に完了していないと再生できないこと があります。



オーディオ・ビジュアルを楽しむ

1 iPodを接続する

#### **2** ソース選択画面で USB/iPod iPodビデオが再生されます。

画面をタッチすると、メニューキーが表示 されます。



#### 戻る:

手動でメニューキーを非表示にする。

何も操作しないまま約5秒が過ぎると、画面 に表示されているキーが非表示になります。

#### — 📎 МЕМО –

・ミュージックモードで再生された場合は、条件を指定して再生するとiPodビデオの映像に切り替えられます。→ P.143

## iPod再生時の操作

#### 一時停止する

1 (ミュージックの場合) ▶/Ⅱ をタッチ

(ビデオの場合) 再生中に画面をタッチ ▶

▶/11 をタッチ ミュージック、またはビデオの再生が一時 停止します。 ビデオモードでは、映像が表示された状態 で一時停止します。 一時停止中に ▶/11 をタッチすると、 停止した場所から再生がはじまります。

## 早戻し/早送りする

1 再生中に (早戻し)、または
 ▶) (早送り)を長押し

— 🗞 мемо -

## 前/次のトラック・チャプターを 再生する

 再生中に (▲) または →)
 チャプターのあるビデオを再生中は、前、 または次のチャプターの先頭から再生され ます。

— 🗞 мемо -

● 【●● を押すとトラックの先頭に戻り、さらに
 【●● を押すごとに前のトラックに移動します。

## リピート・シャッフル再生をする

- **1** ソース選択画面で USB/iPod
- **2**機能
- 3 シャッフル または リピート
- 4 目的の項目を選択

(シャッフルの場合 (ミュージックのみ))



#### オフ:

シャッフル再生を解除する。

#### 曲:

現在再生中のアルバム内の全曲をランダ ムに再生する。

#### アルバム:

全アルバムをランダムに再生する。 アルバム内の曲は順番に再生されます。 (リピートの場合)



#### 1曲:

現在再生中の曲またはビデオのみをリ ピート再生する。

すべて :

iPod内のすべての曲またはビデオをリ ピート再生する。

選択した動作での再生がはじまります。

— 🛋 お知らせ —

 iPodの機種によっては、リピート再生ができ ない場合があります。

#### — 📎 Memo

 シャッフル再生中に、iPodをビデオモードに 切り替えると、シャッフル再生は自動的に解 除されます。

## タイトルリストから再生する (ミュージック)

- 1 ソース選択画面で USB/iPod
- **2** 曲を選択

## 条件を指定して再生する



## 4 目的の項目を選択

- 🗞 мемо —
- ・選択できる項目例:
   (ミュージックの場合)
  - プレイリスト/アーティスト/アルバム/曲/Podcast/ジャンル/作曲者
     (ビデオの場合)
  - ビデオプレイリスト/ムービー/ ミュージックビデオ/テレビ番組/ビ デオPodcast /レンタルした映画など

トラックリストが表示されるまで、同様の 操作を繰り返します。

リスト表示中に何も操作しないまま約10 秒が過ぎると、iPod再生画面に戻ります。

## 5 曲またはビデオを選択

#### — 🗞 мемо –

- ・手順3~5で 再生画面 をタッチすると、iPod 再生画面に切り替わります。
- 手順4 ~ 5で メニュー をタッチすると、1つ 前の画面に戻ります。押し続けると、手順3の 画面に戻ります。
- プレイリストが多階層になっていると、階層の深さによって不明な項目が表示されることがあります。

## iPodの設定をする

## iPodビデオの画質を調整する

- **1** ソース選択画面で USB/iPod
- 2 画質調整
- 3 調整する項目を選択



4 **- または + をタッチ** 画面の映像を見ながら画質を調整します。



— 🐀 memo

 ・
 画質は昼画面と夜画面でそれぞれ設定できます。

## iPodの接続方法を切り替える

iPodの接続方法を、「USB接続」または「USB +VTR接続(アナログ音声)」から選択します。(初 期値:USB接続)

#### 準備

- ●別売のビデオ対応iPodケーブルを別売のUSB 接続ジャックに接続します。
- ●別売のビデオ対応iPodケーブルのビデオ端子と 音声端子を、別売のVTRコードに接続します。

#### 1 ソース選択画面で USB/iPod

- 2 機能 ▶ 接続方法
- 3 接続方法を選択

#### USB接続:

iPodではミュージックモードのみの対応 にする。

iPodビデオモードへの切り替えはできま せん。

#### USB+VTR接続(アナログ音声):

VTR端子をiPodの映像、音声入力として 使用する。

iPodでは、ミュージックモードとビデオ モードの切り替えができます。

この設定を行うとソース選択画面の VTR は非表示になり、VTR機器はご利用でき ません。

「USB+VTR接続(アナログ音声)」に設 定している場合は、別売のビデオ対応 iPodケーブルのビデオ端子と音声端子 を、別売のVTRコードに接続する必要が あります。

4 iPodの接続を一度解除し、再度接続 する

## アルバムアートワークを表示する (ミュージック)

iPodに取り込まれているアルバムアートワーク (ジャケット写真)を表示できます。

**1** ソース選択画面で USB/iPod

能	10:00 >*
シャッフル	47
リピート	7~7
接続方法	USB接続
アルバムアートワークの表示	• ON

— 🗞 MEMO —

アルバムアートワークの取得には、数秒かかることがあります。

## Bluetoothオーディオを 聴く

Bluetoothに対応しているオーディオ機器を本 機に登録して、音楽を再生できます。

● お願い

 ポータブル機器を車室内に放置しないでく ださい。炎天下など、車室内が高温となり、 故障の原因となります。

— 🛋 お知らせ・

- ・Bluetooth方式に対応しているオーディオ機器 を使用してください。ただし、Bluetoothオー ディオ機器(例 iPod/iPhoneなど)によっては、 ご利用になれない場合やご利用いただける機能 に制限がある場合があります。機能が非対応の 場合は、ボタンやキーを押すことができません。 または操作不可メッセージが表示されます。た だし、オーディオ機器により操作不可メッセー ジも表示されないことがあります。
- Bluetoothオーディオ機器について詳しくは、
   各取扱説明書をご覧ください。
- Bluetoothオーディオ機器の収納場所、距離に よっては、接続できない場合や音飛びが発生 する場合があります。できるだけ通信状態の 良い場所に置くことをおすすめします。
- •走行中はペアリングを実行できません。
- Bluetoothオーディオは、本機からの自動接続 を行いません。接続したいオーディオ機器を 操作し、接続を行ってください。

— 🗞 Memo

- Bluetoothオーディオ機器は、ハンズフリー機器とあわせて5台までペアリングできます。すでに5台ペアリングしている場合は、ペアリングの情報を1台分消去してから、新しく登録してください。
- iPhoneをBluetoothオーディオとして再生中、 iPhone側でBluetooth画面を表示すると、音 飛びが発生することがあります。このような 場合は、Bluetooth画面の表示を閉じれば正常 に再生されます。
- Bluetoothオーディオ対応の携帯電話によっては、ハンズフリープロファイルを接続すると同時に、携帯電話側から自動でオーディオプロファイルの接続を行う機器があります。
- 接続していても音声が出力されない場合は、 オーディオ機器からプロファイル切断し、再 度接続してください。

準備

オーディオ機器を本機に登録(ペアリング)
 します。→ P.90

## Bluetoothオーディオを再生する

- 🛋 お知らせ -
- Bluetoothオーディオ機器の種類によっては、 本機からの再生、一時停止などの操作ができないことがあります。この場合、Bluetoothオーディオ機器側から操作してください。詳しくは、Bluetoothオーディオ機器の取扱説明書をご覧ください。

1 ソース選択画面で Bluetooth AUDIO Bluetoothオーディオが再生されます。 Bluetooth AUDIO 4日相28 • 1 = \* 0:49

- 📎 memo
- Bluetoothオーディオ機器によっては、自動 で再生が開始されないことがあります。その場合は、▶/II をタッチするか、または Bluetoothオーディオ機器側で再生させてくだ さい。
- ・再生を一時停止、または再開するには
   ▶/Ⅱ
   をタッチします。
- Bluetoothオーディオ機器によっては、
   メニュー および トラックリスト が表示されない場合があります。

Bluetoothオーディオ 再生時の操作

- 早戻し/早送りする
- 1 再生中に (早戻し)、または
   ▶) (早送り) を長押し
- 🐁 Memo
- 【▲● 、●●● から指を離すと、通常の再生に戻ります。

## 前/次の曲を再生する



- 📎 MEMO —
- 【▲ を押すと曲の先頭に戻り、さらに 【▲ を押すごとに前の曲に移動します。

## トラックリストから再生する

- 🛋 お知らせ -
- この機能は、AVRCP Ver1.4に対応した Bluetoothオーディオのみ使用できます。 Bluetoothオーディオ機器によっては、本機能 は使用できません。
- 🗞 MEMO —
- リスト操作ができないときは、Bluetoothオー ディオ機器側の再生プレーヤーが起動してい るかどうかを確認してください。

1	ソース選択画面で	<b>Bluetooth AUDIO</b>
---	----------	------------------------

## **2** トラックリスト

**3**曲を選択

選択した曲の再生がはじまります。

## 条件を指定して再生する

フォルダやカテゴリーから、再生したい曲を探 して再生できます。

— ■ お知らせ —

 この機能は、AVRCP Ver1.4に対応した Bluetoothオーディオのみ使用できます。
 Bluetoothオーディオ機器によっては、本機能 は使用できません。

— 📎 МЕМО —

- リスト操作ができないときは、Bluetoothオー ディオ機器側の再生プレーヤーが起動してい るかどうかを確認してください。
- 1 ソース選択画面で Bluetooth AUDIO

#### 2 メニュー

3 目的の項目を選択

メニュー	• I en Tai 10:00 つ戻さ
-	■ プレイリスト
1933 (MI (MI)	■ アーティスト
	•曲
	アルパム
	■ ジャンル
	■ 作曲者

— 🗞 MEMO ——

 選択できる項目は、Bluetoothオーディ オ機器によって異なります。

トラックリストが表示されるまで、同様の 操作を繰り返します。

リスト表示中に何もタッチしないで10秒 が過ぎると、Bluetoothオーディオ再生画 面に戻ります。

#### **4** 曲を選択

— 📎 МЕМО -

- ・手順3、4で 再生画面 をタッチすると、
   Bluetoothオーディオ再生画面に切り替わります。
- 手順3、4で メニュー をタッチすると、1つ前 の画面に戻ります。長押しすると、手順2の画 面に戻ります。

## リピート・シャッフル再生をする

#### — 🛋 お知らせ -

この機能は、AVRCP Ver1.3以上に対応したBluetoothオーディオのみ使用できます。
 Bluetoothオーディオ機器によっては、本機能は使用できません。



#### 接続するBluetoothオーディオ機器を 切り替える

本機に複数のBluetoothオーディオ機器が登録 されている場合に、接続する機器を切り替えら れます。

#### 1 ソース選択画面で Bluetooth AUDIO

2 接続機器の選択

## 3 接続したい機器を選択→ P.92

#### — 🗞 МЕМО -

 Bluetoothオーディオ再生画面の「使用機器 1」、または「使用機器2」をタッチしても、接 続する機器を切り替えられます。

-	×	۲.
ľ		1
I	Ξ	E
T	5	E
=	i.	1.
	÷	7
-	2	2
7	Ē	2

# 各種設定

ナビゲーションに関するさまざまな操作、オーディオの音質、画面表示などをお好みで設定できます。

設定メニュー画面から各種設定を行う	150
ナビゲーションの設定をする	150
地図上のアイコンの設定をする	151
走行軌跡の設定をする・・・・・	151
ルート案内の設定をする	152
交差点ガイドの設定をする	153
案内音声の設定をする	153
到着予想時刻の計算基準速度を設定する	154
オートリルートについて	154
VICS情報の設定をする	154
ルート探索条件の設定をする	155
探索条件の設定をする	155
ルートの学習の設定をする	155
その他の探索条件を設定する	156
その他のナビゲーション設定をする	156
自車位置を修正する・・・・・	157
言語の選択をする・・・・・	157
その他の設定をする・・・・・	157
オーディオの音質を設定する	158
ヴォーカルの音量バランスと	
サラウンドサウンドを調整する	159

159
159
160
160
161
161
161
161
161
162
162
162
163
163
163
163
163
164
164
165
165

## 設定メニュー画面から 各種設定を行う

設定メニュー画面では、ナビゲーションや オーディオなどに関するさまざまな設定がで きます。 この操作は、設定メニュー画面から行います。



设定	• • • • • • 10:00 ⊃
🙏 ナビゲーション	■ 電話
♬ オーディオ	Bluetooth
🐷 SDメモリーカード	🔤 オープニング画面
💭 画質調整	▲ 言語選択
▶ 音量調整	→ その他設定

※走行中はタッチできる項目が限定されます。

ナビゲーションの設定をする 1 MENU ▶ 設定

- ▶ ナビゲーション
- 2 目的の項目を選択



#### 登録データの編集・消去:

自宅、登録地点、登録ルートの編集・消 去を行う。

- ・自宅→ P.26
- ・登録地点→ P.58
- ・登録ルート→ P.60
- ・登録の消去
  - → P.51 「目的地の履歴を消去する」、
  - → P.59「リストから地点を消去する」、
  - → P.60 「リストからルートを消去する」
- ・SDメモリーカードに登録地点をバック アップ→ P.163
- ・バックアップデータの取り込み → P.163
- ・SDメモリーカード内バックアップデー タの消去→ P.163

#### 地図表示変更:

地図表示モードの切り替えを行う。 → P.33

アイコンの表示:

地図上に表示されるアイコンに関する設 定を行う。→ P.151

#### 軌跡の設定:

地図上に表示される軌跡(車の走行跡) に関する設定を行う。→ P.151

ルート案内の設定:

ルート案内時の案内表示、音声案内に関する設定を行う。→ P.152

#### VICSの設定:

VICS情報に関する設定を行う。

- → P.154
- ルート探索条件の設定:
  - ルート探索条件に関する設定を行う。
  - → P.155
その他の設定:

その他、ナビゲーションの便利な設定を 行う。→ P.156

## 地図上のアイコンの設定をする



### 施設アイコンの表示:

地図上に表示される施設を示すアイコン の種類を選択する。(初期値:カーディー ラー (Honda Carsのみ)、中古車販売(ホ ンダオートテラス店のみ)がON)

- ・複数のジャンルを選択できます。
- 詳細 をタッチすると、ジャンル内のブ ランドまで指定できます。

### 検索アイコンの表示:

周辺検索で探した施設に表示されるアイ コンの表示/非表示を切り替える。(初 期値:ON) → P.45「自車位置周辺/ 目的地周辺から探す」

#### 検索アイコンの消去:

検索アイコンの表示を地図上から消去する。→ P.48

#### 交通事故多発地点の表示:

交通事故多発地点アイコン 🚺 を地図上 に表示するかどうかを選択する。(初期 値:OFF)

200m以下のスケールで表示されます。 市街地図、立体地図では表示されません。

## 走行軌跡の設定をする

車が走行すると、設定された間隔でポイントが 置かれます。これを走行の軌跡情報といいます。



- 2 軌跡の設定
- 3 目的の項目を選択

カ鰆の設定	10:00 ⊃∞≈
軌跡の表示	• ON
軌跡の間隔	200m
軌跡の消去	

### 軌跡の表示:

地図上の軌跡マークの表示/非表示を切り替える。(初期値:ON)

→ P.74 「ルート案内中の地図画面」

### 軌跡の間隔:

走行軌跡のポイントを置く間隔を設定する。(初期値:200m)

選択した間隔ごとにポイントが置かれま す。走行軌跡のポイントは、3,000を超 えると古いものから順に消去されます。 軌跡の間隔を長く設定すると、長い距離 の軌跡を表示できるようになります。

### 軌跡の消去:

走行軌跡の記録(本機への保存情報)を 消去する。

一度消した走行軌跡は再度表示できません。

### ルート案内の設定をする 1 MENU ▶ 設定 ▶ <u>ナビゲーシ</u>ョン ルート案内の設定 2 3 目的の項目を選択 ルート案内の設定 10:00 >23 案内音量 案内・メッセージ音声 ON -ト音声案内の詳細設定 音声案内時にオーディオ音量を下げる • ON 拡大図設設 案内音量: 音声案内の音量を、通常走行時と高速走 行時とに分けて設定する。(初期値:レ ベル6) ・走行速度が80km/hを超えると、高速走 行時の音量設定で案内されます。 案内・メッセージ音声: 音声案内などのナビゲーション音声を出 力するかどうかを選択する。(初期値: ON) ルート音声案内の詳細設定: 音声案内や案内表示に関する詳細設定を 行う。 ・交差点ガイド設定→ P.153 交差点での音声案内および案内表示を 設定する。 ・レーンガイド ルート案内中の通過交差点に対して、 レーン規制に注意が必要な場合に音声 で案内をする。(初期値:ON) ・料金ガイド(初期値:ON) ・合流ガイド(初期値:ON) ・踏み切りガイド 踏み切りでの音声案内および案内表示を 設定する。(初期値:案内中に表示する) 音声案内時にオーディオ音量を下げる: 音声案内時、一時的にオーディオの音 量を下げる。(初期値:ON) 案内音声: 音声案内の言語を選択する。(初期値: 诵常音声) → P.153

#### 拡大図設定:

高速入口と高速分岐において、拡大図を 表示するかどうかを、それぞれ選択する。

- ・高速入口の画像表示(初期値:ON)
- → P.75
- ・高速分岐の画像表示(初期値:ON)
- → P.76 到着予想時刻の表示切替:

到着予想時刻を表示する地点を設定す る。(初期値:目的地)

### AV画面での割り込み:

オーディオ画面表示中の、交差点案内の 割り込み表示/非表示を切り替える。(初 期値:ON)

「ON」に設定すると、オーディオOFFの 画面の状態でも、交差点案内は表示され ます。

### 到着予想時刻の速度設定:

到着予想時間を計算するための基準となる速度を設定する。→ P.154

### その他の設定:

- ルート案内に関するその他の設定をする。
- 一般道の方面看板表示/通過交差点の 情報表示

ー般道の方面看板表示と通過交差点の 情報表示をするかどうかを、それぞれ 選択する。(初期値:常時表示する)

・オートリルート

ルート案内中、ルートを外れてしまったときに、自動的に元のルートに戻るように再設定する。(初期値:ON)

- → P.154
- ・ETCレーンの表示

本機に接続しないETCユニットをお車 に装着した場合に使用する。(初期値: ON)

設定がONの場合は、ETCレーンガイド にてETCレーン側を案内します。また、 設定がOFFの場合は、一般レーン側を 案内します。

- 🛋 お知らせ -
- ETCユニットがナビに接続されているときは、「ETCレーンの表示」の項目は表示されません。



### ■ ガイド設定と音声案内回数

	シンプル設定 ON	親切設定 ON
ジャストガイド ON	音声案内3回	音声案内4回
ジャストガイド OFF	音声案内2回	音声案内3回



## 案内音声の設定をする

音声案内の声を選択できます。

- ・案内音声使用時は、現在地を長押ししても 音声案内を行いません。
  - MENU ▶ 設定 ▶ ナビゲーション
- ルート案内の設定 2
- 3 案内音声
- **4** 音声を選択 選択した音声が設定されます。

各種設定

### 到着予想時刻の計算基準速度を 設定する

1	MENU ト 設定
2	テレクーション
2	ルート案内の設定
3	到着予想時刻の速度設定
4	各設定の 🛨 または 🖃 をタッチ
	刻着予想時刻の速度設定 自助計算 展通道路 その他有料道路 目30mm/h 日道・都道府県道・主要進 同30mm/h 日 田間路 (10mm/h) (10mm/h) (10mm/h) (10mm/h) (10mm/h) (10mm/h) (10mm/h) (10mm/h) (10mm/h)
	 到着予想時刻の計算基準となる速度が設定 されます。(初期値:自動計算)
	自動計算: 統計交通情報などを考慮して、自動で速 度を設定する。 この設定がONのときは、下記、道路の 種類でとの速度設定は考慮されません。
	高速道路:
	高速道路走行時の速度を5~120km/h に設定する。
	<b>その他有料道路:</b> 有料道路走行時の速度を5 ~ 100km/h に設定する。
	<b>国道・都道府県道・主要道:</b> 国道・都道府県道・主要道走行時の速度 を5 ~ 80km/hに設定する。
	<b>細街路:</b> 細街路走行時の速度を5 ~ 30km/hに設 定する。
	<b>設定を初期状態に戻す:</b> それぞれの設定速度を初期値に戻す。

## オートリルートについて

オートリルートは、自動的に新しいルートに切り替えて案内を再開する機能です。オートリルート機能を利用しない場合は、「オートリルート」をOFFに設定してください。 → P.152「その他の設定」

オートリルートは、以下の場合に行われます。

### お車がルートを外れている場合

お車がルートから外れて一定距離以上走行して いるときに、自車位置から目的地までのルート を自動的に再設定します。

ルート上を走行中に最適なルートが探索された 場合

渋滞や規制など、ルート上の交通情報の変化に 対して自動的に最適なルートを設定します。

この探索には以下の設定が必要な場合があります。

- ●「リアルタイム交通情報を考慮」が「ON」 → P.156
- ●「時間規制道路」が「規制に従う(推奨)」 → P.156

## VICS情報の設定をする

- 1 MENU ▶ 設定
  - ▶ ナビゲーション
- 2 VICSの設定
- 3 目的の項目を選択



### VICS表示の対象道路:

VICS情報表示の対象となる道路を選択する。(初期値:すべての道路)

#### 地図上のVICS表示設定:

表示するVICS情報の項目を選択する。

- ・渋滞・混雑(初期値:ON)
- ・順調(初期値:OFF)
- ・事故・規制情報(初期値:ON)
- ・駐車場情報(初期値:ON)
- ・SA・PAの 駐車場情報 (初期値:ON)

### 設定メニュー画面から各種設定を行う

### FM多重情報の受信地域選択:

FM多重情報の受信地域の設定を行う。 (初期値:オート選局)

- オート選局 をタッチすると、自車位置 から最も適した地域を自動的に受信し ます。
- 都道府県選択
   をタッチすると、都道府
   県を選択できます。



目的地を設定してから、ルート探索の優 先路を選択する。→ P.155

#### ルートの学習:

- ルートの学習に関する設定を行う。 → P.155
- その他の条件:

その他の探索条件を設定する。→ P.156

### 探索条件の設定をする

ルート探索時の優先路を設定します。



距離優先 internaviルート

### 有料優先:

有料道路を優先的に使用する。 目的地までの所要時間が短くなるルート です。

### 一般優先:

一般道路を優先的に使用する。

目的地までの所要時間が短くなるルート です。

#### 距離優先:

一般道路を優先的に使用する。

目的地までの距離が短くなるルートです。

### internaviルート:

インターナビで取得した目的地探索ルートで案内する。

ルートが設定されているときは、選択した 道路を優先して、ルートを再探索します。

### ルートの学習の設定をする

自宅から一定範囲(半径約3km)の走行履歴を 考慮するかどうかを設定します。何度も走行し た道路ほどルートに採用されやすくなります。



### 学習したルートをリセット: ルートの学習をリセットする。 地図データを更新した場合も、学習内容 はいったんリセットされ、再び学習が行 われます。

### 設定メニュー画面から各種設定を行う

#### — ■ お知らせ・

- ルートの学習は、走行履歴を使用しています が、お客様が想定される結果と合わない場合 があります。
- ・ internaviルートには学習結果は反映されません。

### その他の探索条件を設定する

ルート案内に関するいろいろな探索条件が選択 できます。

I	MENU           ▶         ナビゲーショ	設定 ョン
2	ルート探索条件	の設定
3	その他の条件	
1	目的の項目を通	選択
	その他の条件	10:00
	時間規制道路	規制に従う(推奨)
	冬季通行止め	規制に従う(推奨)
	冬季通行止め フェリー航路を使う	規制に従う(推奨) ・ ON
	冬季通行止め フェリー航路を使う 統計交通情報を考慮	規制に従う(推奨) ・ ON ・ ON

## スマートICを考慮 時間規制道路:

時間規制道路の時間規制を考慮するかどう かを選択する。(初期値:規制に従う(推奨))

### 冬季通行止め:

冬季通行規制を考慮するかどうかを選択 する。(初期値:規制に従う(推奨))

#### フェリー航路を使う:

フェリー航路を使用するかどうかを選択 する。(初期値:OFF)

#### 統計交通情報を考慮:

統計交通情報を考慮するかどうかを選択 する。(初期値:ON) 統計交通情報とは、過去の1年分のVICS 情報から、曜日、時間により分類し、統 計処理したデータです。

#### リアルタイム交通情報を考慮:

FM VICS情報などの交通情報を考慮する かどうかを選択する。(初期値:ON)

#### スマートICを考慮:

- スマートICを出入口として考慮するかどうかを選択する。(初期値:OFF)
- ・設定をONにすると、ETCユニットの接続、ETCカードの挿入の有無にかかわらず、スマートICを利用する経路を設定します。

### — 🛋 お知らせ —

 internaviルートには、「スマートICを考慮」以 外の設定内容は反映されません。
 選択されたinternaviルートタイプの内容に基づいて、インターナビ情報センターで探索したルートが案内されます。



#### 現在地名称プレート表示:

地図画面で、マルチインフォメーション キーを表示するかどうかを選択する。(初 期値:ON) → P.29

### スクロール地点情報表示:

スクロール先の緯度・経度、マップコードの表示/非表示、また、スクロール中にカーソルをアイコンに合わせた場合の 情報の表示/非表示を切り替える。(初 期値:すべてON)

- ・登録地点アイコン情報
- ・VICSアイコン情報(2D地図のみ)
- ・行き先アイコン情報
- ・緯度・経度情報
- ・マップコード

#### 現在地修正:

自車位置を修正する。→ P.157

### **センサーの学習リセット:** 距離係数と3Dセンサーの学習記録を初 期化(リセット)する。

- 🗞 MEMO ——
- タイヤ交換時や、タイヤチェーン着脱時 などに学習記録を初期化すると、学習時 間が短くなります。
   → P.9「自車位置の精度について」

**コントロールバー自動消し:** 地図上のコントロールバーの表示を自動 的に非表示にするかどうかを選択する。 (初期値:OFF)

### 自車位置を修正する



画面を選択した言語で表示したり、選択した言語で音声案内を行います。



3 目的の項目を選択



### Text :

画面を選択した言語で表示する。(初期 値:Japanese)

— 🛋 お知らせ -

 ・地図画面表示、目的地検索の施設リスト、 オーディオ画面の情報表示など一部の表示は言語切り替えの対象となりません。

### Voice :

音声案内の言語を選択する。(初期値: Japanese)

### — 🗞 MEMO -

・この設定は、「案内音声」と連動しています。→ P.153

## その他の設定をする

車両設定など、各種の設定を行います。

1 MENU ▶ 設定 2 その他設定 3 目的の項目を選択

> その他設定 10:00 つまる 時計 ター 単両設定 VTR境話提症 リアカメラ次回表示ビュー設定 コーナーカメラ設定

### 時計:

FTC规定

時計の表示方法を設定する。→ P.20 **車両設定:** 本機を使用する車両を設定する。(初期

値:小型車両 (5/7ナンバー))

### VTR接続設定<sup>\*\*1</sup>:

VTR機器接続の設定を切り替える。

リアカメラ次回表示ビュー設定<sup>※2</sup>:

次回リアカメラを表示するときのビュー を設定する。 フロントカメラ設定/

- コーナーカメラ設定<sup>\*3</sup>: 別売のフロントカメラ/コーナーカメラ の設定をする。
- **ETC設定<sup>\*4</sup>:** ETCの設定をする。→ **P.84**

### セキュリティイルミ:

車両の電源がOFFのときに操作パネルの イルミを点滅させて、盗難を抑制する。 (初期値:ON) バッテリーまたは本機を一度車から取り 外した場合は、セキュリティコードを入

カしてセキュリティロックを解除するま で操作パネルのイルミは点滅します。

### 販売店:

一部の機能が正常に動かなくなるため使 用しないでください。

- ※1 VTR接続コード接続時のみ設定できます。
- ※2 別売のリアワイドカメラ接続時のみ設定できます。
- ※3 別売のフロントカメラ/コーナーカメラ接続時のみ設定できます。
- ※4 別売のETCユニット接続時のみ設定できます。

— 📎 MEMO -

車両設定が正しく設定されていないと、高速道路料金が正しく表示されない場合があります。

## オーディオの音質を設定する

準備

●オーディオをONにします。→ P.104

MENU ▶ 設定 ▶ オーディオ 1

## 2 目的の項目を選択

オーディオ		10:00 ⊃¤∞
AT 18.19.29.	597495EQ	發質·食量設定
<ul> <li>And the set of the s</li></ul>	Flat	Loudness
L 🔆 K		
R • Balance/Fader		Anna anna anna anna anna anna anna anna
<ul> <li>Intell</li> </ul>	igent Tune	その他設定

### Virtual Stage Enhancer (バーチャルステージエンハンサー):

- ヴォーカル成分とサラウンド成分を抽出 し調整することで、臨場感のあるサラ ウンドサウンドを実現する。(初期値: LOW) → P.159
- ・Vocal Image Control (ヴォーカルイメージコントロール) ヴォーカルの音量バランスを調整する ことで、ヴォーカルの音像を前後左右 に移動する。(初期値:0) → P.159
- Balance/Fader (*バランス/フェーダー*): 前後左右のスピーカーの音量バランスを 調整する。(初期値:0) → P.159

### グラフィックEQ:

あらかじめ設定された音質効果メモリーからお好みの音質を選択する。(初期値: Flat) → P.159 音質効果メモリーを調整することもできます。

〈ユーザーカスタマイズ〉: 音質効果メモリーを作成して保存する。 → P.160「お好みの音質効果を設定する」

### Loudness (ラウドネス):

音量の大きさに合わせて、高音と低音を 強調する。(初期値:3)

Sound Restorer (サウンドリストアラー): 圧縮オーディオに対して高音域を補完す ることで、圧縮前の原音に音質を近づけ る。(初期値:LOW)

### 車速連動音量:

加速すると音量が自動で上昇し、減速す ると音量が自動で下降するように調整す る。(初期値:MID)

レベルの数値が大きいほど、音量の上が る幅が大きくなります。

**Virtual Bass (バーチャルバス):** 低音域の倍音成分を付加することで重低 音を増強し、豊かな低音再生を可能とす る。(初期値:LOW)

### 設定メニュー画面から各種設定を行う

### Volume Smoother

### (ボリュームスムーサー):

再生ソースによる音量レベル差や、テレ ビの番組とCMの音量レベル差、映画の シーンごとの音量レベル差などを検知 し、音量レベルを自動調整する。(初期値: OFF) → P.160

### Intelligent Tune

(インテリジェントチューン):

Virtual Stage Enhancer、Vocal Image Control、Sound Restorer、 Virtual Bass、Volume Smootherを設 定する。(初期値:OFF) ONにするとそれぞれ設定を変更できます。

### その他設定:

以下の設定を行う。 ・オーディオ設定の初期化→ P.161

## ヴォーカルの音量バランスと サラウンドサウンドを調整する

Virtual Stage Enhancerは、ステレオ音源から ヴォーカル成分とサラウンド成分を抽出し、フ ロント・リアスピーカーにバランス良く振り分 けることで、臨場感のあるサラウンドサウンド になるよう調整します。

Vocal Image Controlは、ステレオ音源の中央 に定位するヴォーカルや主要な楽器などの成分 の音量バランスを調整します。スピーカーの構 成や乗車人数などに応じて、ヴォーカルの左右 のバランスや奥行き感を調整してください。

— 🛋 お知らせ -

 Virtual Stage EnhancerがOFF以外の場合は、 Vocal Image ControlのF/R設定値(ヴォー カル音像の前後位置)は「0」になり変更でき ません。



- 2 Intelligent Tune (ONになっているこ とを確認)
- 3 Virtual Stage Enhancer

## 4 🛨 、 🗖 をタッチして設定



### Vocal Image Control :

ヴォーカルの音量バランスを調整する。 初期値に戻す Everyのからした。 Image Controlが初期値に戻ります。

## スピーカーの音量バランスを調整する

Balance/Faderは、全体の音量バランスを調整 します。



## 音質効果メモリーを選んで設定する

お好みの音質を選んで設定できます。



### 3 音質を選択



Bass.B: 重低音の増強 High.B: 中高域の増強 Acoustic: 中域(人の声)の増強 Impact: 低域と高域の増強 Smooth: しっとりと落ち着いた感じ Flat:原音、EQをOFF

### お好みの音質効果を設定する



## Volume Smootherを調整する

### ■ Volume Smootherとは

Volume Smootherは、あらゆる音楽ソースや シーンにおける音量レベル差を自動調整し、音 量補正を行う機能です。Volume Smootherを ONにすると、オーディオ信号の聴感上の音量 レベルを常時モニター、調整します。その結果、 音量レベル差を一定の範囲に抑えて視聴できま す。音量レベル差は以下のようなケースで起こ ります。

- ●CDを聴いているときとラジオを聴いている ときの音量レベル差
- ●TVを見ているときの番組とCMの音量レベル 差、または番組ごとの音量レベル差
- ●DVDなどで映画を見ているときの爆発シーン など大きな音量のシーンと、静かなシーンと の音量レベル差

Volume SmootherをONにすると、これらの ケースでも音量操作をする必要がありません。 各ソースを聴こえやすい音量レベルで視聴でき ます。

### ■ Volume Smootherのレベルを 調整する

Volume Smootherのレベルを調整することで、 「音量補正」の効果を変えられます。「LOW」→ 「MID」→「HIGH」の順で、音量補正の効果が 高くなります。

- 1 MENU ▶ 設定 ▶ オーディオ
- 2 Intelligent Tune (ONになっていることを確認)
- 3 Volume Smoother
- 4 🕂 、 🗖 をタッチして設定

Volume Smootherのレベルが調整されます。

- 🗞 memo -

- テレビやDVDなど、音量レベル差のあるソースを視聴するときは、「MID」または「HIGH」の設定をおすすめします。
- Volume Smootherは、映像ソース(テレビ、 DVD)とその他のソースで、それぞれ設定 できます。ソースを切り替えると、Volume Smootherも各設定値に切り替わります。



カメラ画面の画質調整については、各ページ

の説明をご覧ください。

## 目的地メニュー画面の 表示項目を入れ替える

目的地メニュー画面のキーの順序を変更できます。 選択した項目を、目的地メニューの左側に割り 当てます。

— 🛋 お知らせ -

メニュー表示を日本語以外の言語に設定しているときは、本操作は行えません。



2 🛃 をタッチ



## 3 選択解除

## 4 項目を3箇所選択

### 初期に戻す:

初期設定値(名称、電話番号、住所)に 戻す。

3項目を選択しないと、決定は表示されません。

## 5 決定

選択した項目が、目的地メニュー画面の左 側に表示されます。



## オープニング画面の設定をする

本機を起動したときに表示されるオープニング 画面を設定します。

- ■ お知らせ -
- 走行中は本操作を行えません。

### 準備

- ●SDカードを使って、オープニング画面を本機 に取り込んでおきます。→ P.164
- 1 MENU ▶ 設定
- 2 オープニング画面
- 3 オープニング画面を選択 ▶ 決定 消去: SDカードから取り込んだオープニング画

るシガートがら取り込んにオーシュシシー 面データを消去する。

オリジナル:

工場出荷時の画像に戻す。

**4** はい

選択したオープニング画面が設定されます。



#### 案内音量\*1:

音声案内の音量を、通常走行時と高速走 行時とに分けて設定する。(初期値:レ ベル6)

案内・メッセージ音声\*1:

音声案内などのナビゲーション音声を出 力するかどうかを選択する。(初期値: ON)

### 着信音量<sup>\*2</sup>:

電話の着信音量を調整する。(初期値: レベル4) 電話の受話音量を調整する。(初期値: レベル4)

#### 送話音量\*2:

電話の送話音量を調整する。(初期値: レベル3)

#### 操作音:

ボタンやタッチキーを操作したときに、 ビープ音を鳴らすかどうか、または操作 音の種類を選択する。(初期値:操作音1)

### Intelligent VOIICE応答音量:

Intelligent VOICEアプリケーション利 用時の応答音量を、通常走行時と高速走 行時とに分けて設定する。(初期値:レ ベル6)

- ※1「ルート案内の設定」と連動しています。 → P.152
- ※2 電話設定画面の「音量調整」と連動していま す。→ P.98

— 🛋 お知らせ -

- ガイド音量とIntelligent VOICE応答音量の場合、走行速度が80km/hを超えると、高速走行時の音量設定で案内されます。
- 車両のスマートパーキングアシストシステム
   (駐車時に音声で案内する機能)が作動中の場合でも、当項目の音量は調整できます。

## SDカードのデータを編集する

### ❶ お願い

- •操作中は電源を切らないでください。
- •SDカードにアクセスしているときは、本機 に関する一切の操作を行わないでください。

準備

●SDカードを本機に挿入します。 本機にデータの取り込みを行う場合は、あら かじめパソコンを使用してSDカードにファイ ルを保存してください。

## ナビマスター Sについて

本機に取り込む画像のサイズ調整や、TVサーチ 情報の更新には、弊社で提供しておりますPC用 アプリケーション「ナビマスター S」が必要です。 「ナビマスター S」は、以下の弊社Webサイト からダウンロードできます。

http://www.honda.co.jp/navi/versionup/ vxm-152vfi/

「ナビマスターS」の操作方法は、アプリケーションの提供とあわせてご案内します。

### 登録地点を書き出す

本機の登録リストから登録地点を選択して、SD カードに書き出せます。SDカードに保存できる 登録地点の数は、1グループにつき450件、最大 10グループ4500件です。

登録地点の登録は、「登録リストに登録する」を ご覧ください。→ P.58



・登録地点の書き出しはバックアップデータとして保存されます。

## 登録地点を取り込む

SDカード内の登録地点を、本機の登録リストに 取り込めます。(最大400件)



### 登録地点のグループ名を変更する

- 1 MENU ▶ 設定 ▶ SDメモリーカード
- **2** 登録地点
- 3 SDメモリカード内グループフォルダ名の編集
- 4 グループを選択
- 5 名称を入力 ▶ 決定

### 登録地点を消去する

 MENU ▶ 設定 ▶ SDメモリーカード
 登録地点
 SDメモリーカード内バックアップデータの消去
 登録地点が所属するグループを選択
 登録地点を選択 ▶ 決定
 はい

### オープニング画面の取り込み

オープニング画面とは、本機起動時に画面に表 示される画像のことです。デジタルカメラなど で撮影したお好みの画像ファイルをオープニン グ画面としてお使いいただけます。→ P.162 本機では、SDカード内のオープニング画面デー タを取り込めます。(最大20個)

— ■ お知らせ -

オープニング画面として取り込んだ画像は、
 ほかの用途には使えません。

オープニング画面は、以下の条件をすべて満た す必要があります。

- ●PC用アプリケーション「ナビマスター S」で 作成した画像データを「opv」形式で保存し たもの
- 以下のフォルダ構成でファイルが保存されていること



## TVサーチ情報の取り込み

SDカードとパソコンを使用してTVサーチ情報 を更新できます。

TVサーチ情報とは、テレビで紹介された情報で、 本機で目的地を検索する際に使用できます。 継続的に施設を紹介する特定の番組から、クラ リオン株式会社オリジナルデータとして過去3 年分の情報を抽出・本機に収録しています。

### ● お願い

・データの取り込み中は、本機に関する一切の操作を行わないでください。データが破壊され、「TVの情報から探す」機能が正しく動作しなくなるおそれがあります。
 → P.50

### 準備

以下が必要です。

- ●インターネットに接続できるパソコン
- ●PC用アプリケーション「ナビマスター S」 → P.163
- 「ナビマスターS」のTV情報機能を使用
   し、SDカードへTVサーチ情報を保存
   (「ナビマスターS」画面上の「?」マーク をクリックすると、TV情報機能の取扱説 明書を参照できます。)
- 2 MENU ▶ 設定 ▶ SDメモリーカード
- 3 TVサーチ情報の更新 ▶ はい 本機のTVサーチ情報が更新されます。

— 🛋 お知らせ -

TVサーチ情報は最長で過去3年分を収録しています。データを更新すると、古いデータは消去され、過去3年以内の情報のみになります。消去したくない施設は、あらかじめ地点登録などをしておいてください。

# OPTIONボタンの 操作方法

● によく使う機能を割り付けられます。
● たおしていたいです。
● た押すと、設定の変更や切り替えをすばやく行えます。

## OPTIONボタンに機能を割り付ける

- ■ お知らせ ----

・別売のフロントカメラ/コーナーカメラ接続時は、自動的に「カメラ映像ON/OFF」が割り付けられています。→ P.177

1 💿 を長押し

はじめて操作するときは、
を短く押してもOPTIONボタン割り付け画面を表示できます。

### 2 割り付けたい機能を選択



選択した機能が ● に割り付けられます。 自宅: 自宅を目的地として設定する。 あらかじめ自宅を登録しておく必要があ

ります。→ P.26「自宅を登録する」

現在地点登録 自車位置を登録リストに登録する。

→ P.58

軌跡表示 (する/しない):

地図上の軌跡マークの表示/非表示を切り替える。→ P.151

オーディオ音量ミュート(する/しない): オーディオ音量ミュートのON/OFFを切 り替える。

### 時計画面表示(する/しない): 時計画面の表示/非表示を切り替える。 → P.20 [時計の表示を設定する]

フロントカメラ(ON/OFF) / コーナー カメラ (ON/OFF) :

フロントカメラ映像またはコーナーカメ ラ映像のON/OFFを切り替える。(初期 値:ON) → P.177

別売のカメラ接続時のみ設定できます。

次回から 
次回から 
を押すと、割り付けた機能が実行されます。